京城日報

七月二日夕刊（朝夕併せて八頁）

總督訓示

二日府尹會議に於て山縣政務總監の代讀せる長谷川總督の訓示左の如し

變に地方制度の整理を行はむこするや從來紛糾を極めたる市街地行政を統一するの急務たるを認め府制を制定し大正三年を以て之を實施せり爾來各位は能く新制度の旨趣を體し地方の民度財力に鑑み適應の施設を爲し著々所期の効果を擧ぐるに至れるは本總督の深く滿足する所なり然りこ雖も都市の經營は事固より至難にして一朝一夕の能くすべきの所にあらず教育に交通に衞生に其の他施設すべきもの頗る多し故に各位は地方特殊の狀況に基き適當の計畫を立て時勢の進運に伴ひ之が實行を期せざるべからず然れども徒らに事功を急ぎ府民の負擔を激增するが如きは大に顧慮せざるべからざるを以て取捨宜しきを制し緩急序に合し徐に其の步武を進むることを要す

凡そ府稅の賦課を爲すに當りては其の課稅すべき物件に付嚴重なる調査を行ふべきは論を俟たず單に認定等の方法に依り之が賦課額を定むるが如きは其の適正を期する所以にあらず各位は一層賦課物件の調査を嚴重にし以て稅務行政上遺漏なきを期すべし又各種公課の徵收成績は漸次良好に趣き之を當日に比し同一の談にあらずこ雖も滯納者尚少からざるは最も遺憾こする所なり各位は適當の方法を講じ以て其の弊風を矯正することに努むべし

府は經濟上及社會上地方の中心たる地位に在りて住民多く內地人外國人の居住亦少からず隨て行政上格段の注意を要するは勿論其の施政の如何は地方一般の行政に影響する所頗る大なり各位は常に此の點に留意し府をして地方の文化及び下級行政の模範たらしむるの覺悟なかるべからず

一般產業の興隆に從ひ府に於ける商工業の發展漸次見るべきものあり殊に工業は府を中心こして大規模の工場續出し其の經濟上の地位重きを加へ之を府制施行の當時に比し隔世の感なしこせず各位は此の氣運を善導し地方の資源を開發し以て都市の穩健なる發達を期せしむここを望む

近時民心往々浮華に流れ都市を中心こして奢侈の風行はれむこする傾向なきにあらず各位は宜しく府民を指導啓發して質實堅實の良俗を養ひ勤儉力行の美風を起し是等弊事の根絕に付き努力する所あるべし

浦鹽 兩軍衝突

チエ軍過激派を破る 今後衝突繰返へさるべし

某所に達せる確報によれば二十九日午後五時半浦鹽に於てチエツク、スラバツク軍と過激派軍と衝突しチエツク軍は勞兵會要塞司令部を襲擊して之を占領せり過激派軍は二百餘名中四十一名の俘虜を出し尚多數の負傷者ありチエツク軍は死者三負傷者十五名を出せり此騷動に對し日英陸戰隊は別に行動を變ぜず米國はブルツクリン艦より二十餘名の陸戰隊を上陸せしめたり過激派軍の敗因は一方反過激派軍來襲の情報に接し之を逆擊すべく出動し少數の殘留部隊のみ浦鹽にありしによるものにて今後兩派の衝突繰返さるべし（東京特電號外再錄）

▲別報 浦鹽チエツク軍隊は二十九日午後五時半突然蹶起し勞兵會に武裝解除を命じ各官衙を占領し過激派の有力者を拘禁し浦鹽は全然チエツク軍隊の占領する所こなり浦鹽要塞司令部は一時抵抗しチエツク軍隊を射擊せしため交戰數時間に亘れるも遂に屈服す兩軍多少の死傷あり（長春特電）

傷者を出せるも一般人には損害なし又各國軍隊は急變を知り市中の警備をなしたるため混亂狀態を呈せずその後市況は平穩なり（京城某所著電）

浦鹽稍回復

勞兵會軍隊戰意なし

チエツク、スラヴアツク軍司令官ジートリツク將軍の名に依り二十九日午前十時浦鹽勞兵會に對し勞兵會軍隊の武裝解除を要求し三十分の猶豫附の最後通牒を發したるが赤衞軍は二十九日中に至りても未だ武裝を解除せざる者あるは事實なるも戰鬪の意思は無きもの、如し勞兵會本部はチエツク軍に占領せられ之れ迄勞兵會の爲めに閉鎖せられ居りし電信局、國立銀行、市參事會、市役所等何れも回復せられたり二十九日午後三時各政黨の代表者市參事會及び市會の代表者等會合し浦鹽に西伯利政府代官廳を設立せんこする模樣なり勞兵會長のスワノフ氏、市政大官ニキホロフ氏其他過激派幹部は逮捕せられたりこの說あり、日英陸戰隊は中立地帶を設定して警戒し市民は是を歡喜して感謝せり、浦鹽電信局はチエツク軍占領後一時閉鎖せられたり（浦鹽電報）

日本出兵拒絕か

非公式聲明、協商國の同情

非公式の聲明に據れば日本政府は協商國よりの西伯利出兵要求を拒絕するに決したりこ、華盛頓の官界及び協商國大使は此事を以て露國の復興を援助し又獨逸の勢力東漸を打破せんこする米國及び協商國の目的を棄却する意味には認め居らず、日本の出兵拒絕は實際其計畫に從ひ露國に於ける法律及び秩序を恢復せしめんこ努めつ、ある分子を援護せる露國の信仰を鞏固ならしむるものとして目せられ居れり（華盛頓電報）

支那陸戰隊上陸

二十九日浦港碇泊中の支那軍艦海容より八十名の陸戰隊を上陸せしめたり（浦鹽電報）

在哈警官引揚

一日其筋の命に依り哈爾賓駐在我警官全部長春に引揚ぐる事こなれり（長春特電）

セ軍 アバガイト 占領

セ軍騎兵隊は過激派軍千餘名の駐屯せるアバガイトを襲擊し多大の損害を與へ同地を占領したるが過激派軍は北方に退却せり尚セ軍の損害は僅少にて全部隊の前進を開始せり（長春特電）

カ軍隧道占領

カルムコフ軍は進擊を開始し第四番の隧道を占領し過激派軍は敗走したるが間も無く二輛の機關車に機關銃を裝置し其一軍輛には赤衞軍三個中隊を乘せ逆襲せしも之を擊退せりこ（哈爾賓電報）

過激派軍警戒嚴

目下グランデコフには約一萬の過激派軍あり右翼の山地に大砲二門左翼の山地にも大砲二門こ多數の機關銃を備へ嚴重警戒中也（哈爾賓電報）

ホ將軍渡日說

露紙の報道するところに依ればホルワツト將軍は近く日本に赴き親しく露國の現狀殊に極東の事情を說明し援助を乞はんこ云ひ居るも事實なるや否や疑はし又同將軍は數日中に奉天に赴く可しこの說もあり（長春特電）

所謂營林廠事件（六）

山縣生

以上數回にわたり、予が實地に調査したる材料を基礎こして記述したる所により『營林廠事件の眞相』に列擧したる齋藤氏に對する批難は殆ご皆當を得ざる事が明白こなつたであらう。嘗て同氏が各勤勉にして品行嚴正に、質素儉約なる生活を爲して範を部下に示したる爲めに、一部分より不評を招き、猶は氏が某將數徒なるの故に一部の誤解を蒙り、反感を買ふたこいふは餘儀ない事實である。

蓋し氏が大正四年四月寺內前總督の命を受けて新義州に赴任したるの際、氏は新しき血を注ぎ入れて營林廠內の風紀を清め、其事業を振興するの使命を帶びて居たこ信ずべき理由がある。氏は此使命を遂行せんが爲めに、一部の人には極端こ思はる、程に風紀の匡正事業の革新を圖り、躬行實踐勉なる勤務こ清潔なる生活この模範を示す事に腐心した。斯る努力は或方面の者が歡迎せず、其爲めに不便を感じ不利を蒙る者が敵こなるは免るべからざる所で、恐らく『眞相』著者は此等の徒黨に誤られ、稍の反面を見ることなく、彼の記事を作つたのであらう。余は惜しながら該記者の爲めに之を遺憾こし、齋藤氏の迷惑を察して同情する者である。此感は新義州の智識階級の一樣に頒つ所で、此事件につきての其筋の活動が齋藤氏の不利に歸せず、却つて氏の廉直潔白を證するに終りしは當然である然も齋藤氏が今年四月突然休職こなりし事實は一時氏に對する世人の疑惑を強めた事は否むこことは出來ぬ。齋藤氏は就任以來銳意心を以て其任務を行ひ、營林廠の風紀を振肅し、其生產品の數量を增し、其利益を赴任の初年には十七萬七千餘圓に、第二年には五十一萬五千餘圓に進めた。のみならず氏は職員及び傭人の利益の爲めに共濟會を創立し、青年獨身者の爲めに自修舍を建て、其生活に健全なる娛樂を與へ、職工の爲めに宿舍を設け、其勤務時間を縮少して却て其能率を增加したる等種々著るしき好成績を擧げた。斯の如く功勞多かりしに拘はらず、氏が休職こなりしは其休職命令に言明されたる如く、一に官廳事務の都合に因るもので、氏の退官はこれ以外に何等の理由あるに非ず。然も爲めにせんこする者氏の退官を揣摩臆測して根據なき惡說を流し、これが爲めに其筋に於ても調査を行ふこことなり、次で『營林廠事件の眞相』の如き不愉快なる記事の新聞紙上に現はる、に至りしは誠に憾み多し。

憾みは多しこ雖も、齋藤氏に於ては公明正大俯仰天地に恥ぢず、一點疚しき節もなく、其爲めに心血を注ぎたる營林廠は發展の途に就き、其事業は敏腕なる新廠長によりてやがて大成さるべく、一時新義州を蔽ひたる暗雲は消えて痕なきに至りたるは我朝鮮の爲めに眞に慶賀すべし（完）

陸軍幹部會議

將星急遽奉天に集る

來奉中の淺川中將は遽に豫程を變更して講演會及び歡迎會の臨席を中止し又北方視察中なりし高山督府參謀長は一日午後奉天に來り更に遼陽藤井師團長鐵嶺柚原旅團長及び磯林聯隊長柳樹屯野澤旅團長等の滿洲陸軍幹部は相前後して急遽奉天に集り滯在約一週間の豫定にて重要會議あるもの、如く頗る注目さる尙ほ連山關獨立守備隊將校十二名は一日朝遽に來奉直に北行せり又淺川中將も急に豫程を變更し一日午後張督軍を訪問し直に夜行にて急遽北京に向へり

コルコチヤフ中將渡日

コルコチヤフ中將は三十日夜十一時哈爾賓發にて來長直ちに南下朝鮮經由日本に向へり（奉天特電—號外再錄）

陸海軍大將親任

二日午前十時左記の通り親任式ありたり（東京特電）

任陸軍大將（各通）
陸軍中將　松川敏胤
同　仁田原重行
同　本鄉房太郎
同　明石元二郎

任海軍大將（各通）
海軍中將　東伏見宮
同　八代六郎
同　加藤定吉
同　山下源太郎
同　名和又八郎
同　村上格一

內地人郡守任命

郡守大異動—二日發表

總督府道書記高田官吾同府書記米內金作同道書記下坂重行同藤谷作次郎同藤澤亮同佐野林太郎同郡書記山崎信之同道書記太田德太郎同大塚浩同口石敬義同倉根侃同江田金雄同郡書記山崎三郎總督府屬高津友保同山崎駿二

任總督府郡守（各通）敍高等官七等

總督府郡守（水原）藤澤亮同（開城）山崎三郎同（振威）高源植同（長湍）金東恒同（漣川）金然昌同（抱川）尹弼求同（安城）徐丙準
京畿道（括弧內の通り）郡在勤を命ず

總督府郡守（忠州）申昌休同（沃川）尹錫弼
忠淸北道（括弧內の通り）郡在勤を命ず

總督府郡守（公州）大塚浩同（大田）高津友保同（牙山）申佑善同（扶餘）金昌洙同（禮山）安琦善
忠淸南道（括弧內の通り）郡在勤を命ず

總督府郡守（全州）藤谷作次郎同（錦山）朴喆熙同（扶安）尹肆炳
全羅北道（括弧內の通り）郡在勤を命ず

總督府郡守（光州）山崎信之同（潭陽）金宇鉉
全羅南道（括弧內の通り）郡在勤を命ず

總督府郡守（順天）金禎泰同（谷城）李秉輝同[illegible]鍾國同（慶山）李容漢
慶尙北道（括弧內の通り）郡在勤を命ず

總督府郡守（統營）米內金作同（昌原）口石敬義同（晉州）太田德太郎同（泗川）俞相範同（密陽）全奉興同（金海）申泰茂同（東萊）韓圭復同（蔚山）申泰建
慶尙南道（括弧內の通り）郡在勤を命ず

總督府郡守（海州）下坂重行同（延白）金定鉉同（黃州）俞明煥同[illegible]同（遂安）具滋祿
黃海道（括弧內の通り）郡在勤を命ず

總督府郡守[illegible]李明煥同[illegible]同（江陵）李宅珪同（鐵原）吳台煥同[illegible]劉泓鍾
江原道（括弧內の通り）郡在勤を命ず

總督府郡守（咸興）佐野林太郎同（高原）申載永同（文川）洪鍾熙同（永興）李敬善
咸鏡南道（括弧內の通り）郡在勤を命ず

總督府郡守（會寧）江田金雄同（鏡城）倉根侃同（穩城）金基職同（城津）高潁
咸鏡北道（括弧內の通り）郡在勤を命ず（以上七月一日附）

總監晚餐會

山縣政務總監は來る四日午後七時より目下府尹會議の爲入京中の各府尹を朝鮮ホテルに招待し晚餐會を開く筈なるが宇佐美、鈴木、小原の各長官、關屋、持地の兩局長、兒玉、田中兩秘書課長、山口事務官前田大佐及び秘書官等三十三名も出席すべし

電信電話線建設令

朝鮮電信電話線建設令は三日附總督府制令を以て公布の筈なり

府尹會議（第二日）

府尹會議第二日は二日午前九時より總督府第二會議室に於て宇佐美內務部長官統裁の下に開會直ちに日程に入り總督の訓示（別項）諮問事項の答申等あり正午散會せり

朝郵新船註文

朝鮮郵船會社の日本海橫斷航路に就航せしむべき二千五百噸級船は過般來在東京の原田同社取締役會長こ精密鑛業社この間に交涉中なりしが愈々註文に決し最近契約を交換するに至りたり尙ほ竣工期は鐵材不足の折柄こて明かならざるも年內の竣功は困難ならんこ

獨外相演說物議

汎獨主義者の激昂

獨外相キユールマン氏の演說（朝刊參照）は獨逸に於て物議を釀し激昂せる汎獨逸主義者は彼れに對し猛烈なる運動を起せり、國民自由黨のストレツセマン氏は我獨軍の成功が最後の勝利を招致する能はずこの斷言に就て深甚なる遺憾を感ずるものなりこ述べ獨軍の優勢に關して疑惑を生ず可き何等かの事件出來せりやこ質問せり、政治社界の話題は今やキユールマン外相の演說に關する事のみにて持切り彼は非難の中心に立てり、出征軍の軍司令部よりは此演說に對する抗議提出せられ最高の命令に依りてヘルトリング宰相はキユールマン外相の悲觀說を繼續し、キユールマン外相も自說を補足する處ありたりこ（アムステルダム電報）

南洋民政部設置

民政部長新補

戰時臨時特設の海軍各部隊職員設置の件は一日の官報を以て公布されたるが同勅令に基き海軍省は南洋占領群島守備隊に民政部を增設し島根縣內務部長たりし手塚敏郎氏新に海軍事務官兼臨時南洋群島防備隊民政部長に任ぜられ臨時に從附屬官數名の任命を見たり（東京特電）

辭令

今回左の通り辭令あり

總督府臨時土地調查局監査官　吉井鐵治
同臨時土地調查局監査官敍高等官七等（六月二十八日附）　吉井鐵治
同　吉武俊雄
依願免本官（七月一日附）

漢銀東京支店設置に就て

漢銀專務 韓相龍氏談

漢城銀行は今般東京支店設置の案を具し來る廿日定時株主總會に附議すべき運びに就き同行專務取締役韓相龍氏の談左の如し

今や共通法實施こなり內鮮の關係は能く一視同仁の詔に融合せられ一層親密こなつたのは欣喜に堪へぬここである同時に此際鮮人こして大に覺醒する處なかる可からざる事こ思ふ

▲由來鮮人の氣質 は多く內氣勝で自國以外に進出することは餘り振はざるの風ありしが日韓併合以來漸く時勢の觀念を普及し自然的覺醒こ共に早くも今や共通法實施の機運に接し諸般の關係愈々鞏固こなつたのである、そこで鮮人が進んで內地に於て事業を經營し且つ其業を樂むここ、なつた譯である、然し當行は現下の內鮮金融經濟界の事情に鑑みる處あつて東京に支店を設置し以て時勢に適應せる施設の許に一層業務の發展を期圖して居るのである

▲當行の業務 逐年增進の域にありて預金貸金何れも五百萬圓を超え其預金の內約四割は內地人側の大會社、商會及び個人こしての預金に屬するものである、が顧主の重なるは東京方面關係のもの多し而して東京は近來內地事業界に於ても亦其中心地こなつたのであつて內地より朝鮮への出資又は起業者も主こして東京資本家之れに當り居れる形勢であるから此等朝鮮に對する諸種の事業勃興に伴なひ所謂朝鮮側銀行の一員たる當行は自然こして東京方面こ緣故深きここ、なつたのである

▲抑も事業の何たるを問はず其規模の程度により中央部こ地方各地こは相互聯絡を必要こするは事實である之を內鮮金融經濟の聯絡關係に徵せば既に鮮銀、一銀其他あり相互聯絡を取るの結果充分の便利開かれ居るものこ謂ふべきである然れども凡そ會社に處しては物に大小あるが如く夫々相應の立場あるべきを思はざるべからず左れば此間に介在する一機關こして更に當行の內地出店は之亦徒勞に非ざることゝ思ふのである

▲況んや內地觀光 商業視察其の他にして鮮人の往來繁く又相當行力なる顧商の內地へ出店するが如きもの漸やく加はりつ、ある狀態に於てをやである前も當行は內鮮人何れたるを問はず苟くも取引關係を有する者に對しては出來得る限り相當便利の取扱ひをなすものである東京組合銀行の預金、貸金の總額は本年三月末現在預金は約十三億圓貸金約十一億圓にして預金貸金の比例上預金超過の地である之は

▲素より金融界の事情及び期節關の度合にて多少伸縮するものであるが東京金融市場の大勢は凡そ之れに徵しても窺ふここが出來るのである又各地方[illegible]によつて常に資金共通こなり延いて朝鮮事業會社の勃興は內地資金の移入を益々多からしむるこことは前述の通りである此際當行が東京本店により相當の信用こ同情を博し夫相應の預金を吸收するに至らば此れ即ち當行の成功である

▲當行は如上の理由 の下に支店設置の計畫を立てたのであるが本件に關しては來る廿日株主總會に附議し其決議に俟たねばならぬのである幸に可決せば其筋へ申請し認可あり次第今年中に落成する豫定である而して東京方面の事業も有力なる人士には將來[illegible]るが愈々開店することゝなれば大概覺悟を表せられたる次第であるが[illegible]功を奏し徐々に成功を期して居る次第で

▲行々多少成功 を見るに至らば當行の面目之に過ぎないのである只最初に於て相當の經費を要すべきは固より覺悟の次第である併し之れこて採算上何等氣遣ふ程のものではない

漢銀總會

漢城銀行にては來る二十日定時株主總會を開き本年上半期決算案及び東京支店設置の件を附議し且重役の滿期改選並に增員の件をも採決すべしこ

電信故障

朝鮮內豪雨出水のため一日電信線の故障續出し通信上の困難甚しかりしが當局にて復舊に努力せし結果京城下關線其他二三線は同日中に復舊し二日の不通線は京城木浦線京城光州線京城大邱線外一二線なるも多分同日中に開通すべし

學校組合會開期

京城學校組合にては大正六年度決算報告七年度組合費戶別割賦課に對する減免願其他の件案を附議する爲め不日組合會議を召集すべし

米國副領事任命

アーチバルド、カロム、ビツドル氏は今回京城駐在米國副領事に任命せられたる旨同國大使より本月十五日附を以て通知ありたり

松川軍司令官

松川軍司令官は目下西巡中の處昨今平北中江鎭守備隊滯在中の由

白井中將訪府

一日夜入京したる旅順要塞司令官白井中將は二日午前九時總督府に山縣政務總監を訪問し入京の挨拶を爲したり

兩代議士挨拶

一日夜入京せる秋田大津兩代議士は二日午前九時政務總監を訪問し入京の挨拶を爲したり

鮮銀總裁東上

朝鮮銀行總裁美濃部俊吉氏は同行業務に關する要務を帶び三日午前八時四十分南大門發列車にて東上の途に就くべく木村秘書役外行員一名隨從する由

川上理事の歸省

東拓理事川上常郎氏は嚴父危篤との報に接し一日午後七時五十分南大門發列車にて夫人同伴愛媛縣宇摩郡二名村字川ノ江に歸省せり

高野店長歸京

三井物產京城支店長高野省三氏は二日午前九時二十五分南大門發列車にて歸京せり

片山理事歡迎會

京城府立中學校同窓會にては二日正午より來京中の日本銀行理事片山貞次郎氏の歡迎會を開催したるが席上片山氏は日本財界の所見に付一場の講演をなしたり尙は理事は午前中各學校を視察せし由

阿部社長の辭任を聞きて　耳

去らんこす友に梅雨の大降れり　虎

人事消息

▲植野仁川府尹 二日朝入京旦城館へ
▲三好馬山府尹 同上
▲藤田、大塚、矢野日本銀行員 二日朝元山へ
▲大津、秋田兩代議士 一日夜入京朝鮮ホテルへ

茶前酒後

◎血得苦族浦鹽にて過激派軍を破れり昔見世界夫軍亦た振はんこす
◎武利矢士族亦た憤起して反過激派を助けんこし西伯利は益々混沌
◎我物顏に橫行闊歩を働きたる過激派勢力も日日其影の薄れ行くも哀し
◎獨逸參謀本部が過激派政府に花せる日米離間策も今は反古同樣
◎獨外相の演說は相も變らず惡鬼の叫び何こ云ても迂濶に取合れず
◎居寒し秋の風も古きが窮すれば內輪喧嘩の出來る者反對も御愛嬌
◎外相演說反對論者が馬鹿野郎を喝つ、頗亦になる處は珍なお芝居也
◎猶太人の建國說血得苦族の活動は之れも大戰の副產物にて新事實
◎支那政爭の副產物は天津にある萬國族の復辟秘密が早く發表せよ
◎廢帝の復辟說は眞なるが如し然ば同帝こそ徹頭徹尾悲劇の主人公
◎日本に遊て大津事件に遭遇しし外戰に敗北し革命流謫の末非業に死
◎俄國皇帝奴隷は愈々戰爭地帶に編入さる、こ同時に巴里の所在地なり
◎之れ單に非常準備か大攻防戰開始の前提か兎に角巴里の爲に悲む
◎八宗兼學の信州善光寺の住職問題に紛爭あり遂に訴訟沙汰こなる
◎末世に末世の甚頭に至る迄も宣嘩

本紙定價・廣告料金・發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社

議論の時機に非ず

獨逸勢力の東漸は容易ならぬ事實 放任せば彼の毒牙は迫るべし

旅順要塞司令官 白井中將入京談

北滿地方の形勢視察中なりし白井陸軍中將は一日夜入京官邸館に投じたるが往訪の記者に語りて曰く『余は過般來數日間哈爾賓に滯在したるが北滿地方も最近大に活躍し來り▲問題の中心 は總て同地に集中されたるかの觀あり、また西比利亞國境地方の戰爭も一時セミヨノフ軍危殆に瀕せしが最近またまた旗色を盛りかへしたる容子なりセミヨノフ大尉は實に東洋流の快男子にて且また西伯利亞住民の衆望を擔ひつゝあれば彼によりて西伯利亞の秩序を回復するは▲聯合國側 に取て最も有利なること、信ず、西伯利亞出兵問題は今更議論する時代に非ざるべし、獨逸勢力の東漸は帝國の國防上容易ならざる問題にて彼れの毒牙は目下既に著々臘務の間に現はれつゝあれば國民のこれに對する覺悟も必要 ならむ獨逸の力 は獨りマッケンゼン來りヒンデンブルグ將軍現し時にのみ現はるゝに非ず、國民は此の際西伯利亞に向つて相當の注意を要すべしと信ず…』因に中將は二日夜若くば三日朝出發東上の筈

牛肉の代用に鰊

食料問題と救荒食物の研究

なるべく安價で滋養に富む食品を……

桑の葉てんぷら、芋の葉の漬物

物價騰貴と時局とに鑑み食物の材料や調理法につき研究したる某女史は語る 何しろ今日のやうな生活狀態となりましては、萬事に私共の工夫を要しますが ◎食料問題 なごは實にその重大なものでございませう。獨逸では深く慮る處があつたと見ゑまして恐くほご研究を積んで居ります。私共もこの四月の木の芽の出ます頃から着手し初めましたまづ救荒食物の中で滋養のあるものを研究し調理して ◆試食いたしました ものだけでも既に六十種ばかりございます。その一二を擧げてみますと、牛蒡の葉はゆでて草餅にしますと誠によい香りがいたします。すぎなはゆで、醤油、鰹節、砂糖でいりつけ御飯にかけて食ます。たんぽぽ、はまぢしや、にんじん、里芋の葉はゆで、胡麻あへやひたしに雪の下 ◎桑の葉杯 はてんぷらに薩摩芋の葉は砂糖を入れて味噌漬に、お茶の花の蕾は煮て食ますと大層旨しうございます。廢物利用ではお茶殼を干し、それを煎りつけてひたしにしますとそれは香ばしい匂ひがいたします。米飯代用品では芋餅、蕎麥がき、薩摩芋、脱脂豆飯、芋餅(里芋と薩摩芋とで作る)などを試食いたしました ◆鰹節代用品として はだしのもの煮干し鰊、昆布、脱脂豆などがよろしうございます。めりけん粉代用品としては大麥粉、脱脂豆粉、もろこし粉、玄米粉などが結構でございます。牛肉の代用品としては鰊が最もよろしい。例へば四十錢では牛肉の下等肉が百目位しか買へませんが ◎鰊の一尾 一錢で四十尾買へます。尤もそれは北海道から直接に取寄せるのです。そしてその滋養價は牛肉五五七カロリーに對して鰊は二〇六三一カロリーですから、鰊を食ます方が安價で滋養も多い譯になります。一體日本の食物は◇含水炭素が多量で蛋白質と脂肪とが少うございます。それでなるべく安價でこの不足な蛋白質と脂肪とを補つて方法を工夫いたしましたが、一例を擧げますと三十四錢で米は一升、脱脂豆は二升五合買へますその滋養價は米四八三六カロリー、脱脂豆六六三一カロリーですから脱脂豆と米を混ぜて食ますと、これも安價で ◎滋養が多 いといふ譯になります。私等はどうかなるべく安價で滋養に富む食料品を研究し遍ねく人々に供給いたしたいと存じて居ります。

◇國賓京都へ

コンノート殿下は一日午後三時二十分入洛丸山長樂館に御宿泊京都名所を御觀覽の筈也(京都電報)

◎あめけぶれる漢江 (二日 特派記者撮影)

各地水害

楊州田畑被害多し

朝鮮各地の豪雨被害に就き其の後警務總監部に來りたる電報に依れば京畿道楊州に於ける南漢江は一日午後二十三尺に增水し尚增水しつゝありと又楊州にては同じく二十四尺の增水を示し各所との交通杜絶し浸水したる田畑頗る多く目下調査中

露人支那人に殺さる

阿片に關係か

三十日夜八時長春にても蒙棧なる東斜街錢鈔胡同に住む露人食事中に支那人の爲めに支那小刀にて斬殺せられたるが原因は阿片に關してならんと目下犯人搜索中なり(長春特電)

發動艇衝突

機關大破し乘組員負傷

吳海軍工廠にては三十日午後角形水雷を發射し最近發明されたる發動艇にて四十五ノットの速力にて追跡しつゝありしに艇は松後に衝突し機關を大破し乘組員も負傷せり(東京特電)

忠北清州附近にては一日午後一時頃稍減水したるも是れが爲め流失したる家屋一戶全壞五戶半壞並に浸水したるもの二百五十四戶に達し其の他に高被害多き見込

▼道路決潰

清州芙江間六十間

荷忠州附近にて一日朝漢江の增水二十一尺に及び槐山、丹陽等にも被害ある模樣なるも各地への交通杜絶し橋梁の流失したるもの數箇所ありとの報あるも不明にて尚取調べ中次に清州芙江間の二等道路は六十間流失決潰され交通不能となれり

▼鮮人四名溺死

慶北にては一日朝一日雨歇みしも又又夕刻より降りしきりて列車の不通となり外に一般道路の交通杜絶し醴泉郡甘泉面にて堤防修繕中の朝鮮人男四名溺死せり

▼漢江 增水二十尺

二十九日以降の豪雨にて漢江は漸次增水し龍山元町四丁目下に於て二日午前四時十九尺の增水を示し同じく午前七時三十分には二十尺に達せり

▼松花江增水

松花江先日來の豪雨にて增水一丈餘に及び折柄流筏時季に際し製材等にて江岸一帶に取らられしたる材木業者等は一時大混雜を爲したるも幸に被害はなかりし(吉林)

▼吉林線不通

連日の豪雨にて諸川增水し吉長線は長春驛と下九臺間に鐵橋破壞の箇所出來し廿九日長春發の第二列車は引返したるが復舊工事は未[illegible]なりと(吉林)

紙上尋探し(三)

凸君大に憤慨して一生懸命飛上つて塀に手を掛て上から覗くと中は能く見ゆるが四五分經つと手と足と痛くて仕方がない

紺碧の海へ

◇本年は至極安易に游浴される

◆仁川の海水浴場 ◆第一日曜より開場

夏季に於ける唯一の避暑地として京龍市民の憧憬れの的となつて居るのは仁川の海水浴場は之等憧れの市民を涼しい ◆◆紺碧の海 に迎ふべく愈々其の設備に着手せられた浴場の位置は本年は變更して更らに至便の設備をする計畫であつたが永久的の設備は之を他日に譲り本年迄は先づ昨年の場所を其まゝに繼承する事になつて居る、同浴場は約 ◆◆二千坪で 之が周圍に繩綱を周らして以て婦女子の游泳に危險なからしめんとするのは昨年同樣であるが更に二種約三十坪の脱衣場の附近には淡水浴場を設けて浴客の便を計る其他料理屋の經營に成る休憩所、脱衣場の設備もあり或は辨當或は飲料水など最も簡便に而して低廉に浴客の需めに應ずる事となつて居る、殊に本年からは浴場は ◆◆開放的に して昨年の如く入浴者に對して切符を賣る樣な事は無く渡船賃も往復の料金は三錢乃至五錢位に協定して自由勝手に乘船が出來る樣にする更に管理局からは土曜日曜の二日間往復客に對しては京城及び仁川間に鐵道運賃五割引をするの事であるから往復僅に三等四十二錢で足りる斯の如く本年は ◆◆至極輕便 に而して安價に一日の遊浴が出來る事になつて居るから夏季に於ける仁川浴場は非常な賑ひを呈するだらう尚ほ目下其の準備中であるから兩三日中に完成し來る六日第一日曜頃から開始の豫定であると

各町洞防疫

◇町洞總代の美擧◇

京城本町警察署管内のパラチブスは尚蔓延の兆候あるより署員は各町有志と協力して極力防疫中なるが、今回左記各町洞總代は區内の議員を召集して防疫上の協議を遂げ或は町の共有金を支出して或は私金を以て消毒藥を購入して各戶に配布し又は警察の指示したる防疫上の注意書を印刷して各戶に配布し往く等大に務め居れり因に目下防疫實行中の町洞及び總代人は左の如し

▲明治町一丁目小川總太郞▲西小門町四丁目小林源六▲南大門通一丁目大村一夫▲和泉町末森富良▲黃金町一丁目名草瀨一郎▲太平通一丁目豐藏▲各薬町二丁目宮一▲義州通一丁目嶋崎▲壽町四丁目朱貢横▲長谷川町鬼頭千藏▲北米倉町野口正吉▲長橋町水下町藤谷信太郞▲武拾町榊原長祥▲義州通二丁目宗明治▲蛤洞金萬祀▲並木町三上豐次郞▲若草町山崎鹿藏▲新町北野行次郞▲櫻井町二丁目三島虎彦▲同一丁目廣田利一▲本町四丁目陣內吉次郞▲旭町二丁目佐藤熊次郞▲永樂町一丁目堀榮造光熙町一丁目金敬與▲同二丁目金濟慶

不思議の藝妓殺し

何で殺せしか―怪き青年の行方

◆男の遺書は女を殺して後に認めたか

既報二十九日大連逢坂町三十號地料亭魚藤方抱へ藝妓光子こと廣島市鐵砲屋町五番地生れ永濱むめよ(二〇)が西洋手拭を以て何者にか絞殺せられ居るを朋輩の胡蝶が發見したるが此の時被害者光子は長襦袢一枚にて半間の ◆押入中に端坐 して首を前に俛れ前歯より少し血汐滲み出で頸部赤く腫上り既に全身冷え渡り居たり光子の屍體は警務署より檢官醫師出張檢案の結果他殺と決したるが前夜光子の許に ◆泊りたる客は 自稱西公園町山田恒太郎こいふ二十五六歳の青年にて四五回登樓したるのみなるが二十九日午前七時頃立歸りそれより二時間前五時頃光子は剛に行き前記朋輩藝妓胡蝶と廊下にて出逢ひたる位にて平常と異りたる事なかりしと且光子は大正四年六月前借二百五十圓四年の契約にて抱へられ借金は今月にて返濟となるを以て ◆歸國を樂みに して居たる程にて自殺又は心中の相談に乘る筈なきが茲に不思議なるは女が前夜の客のサルマタを穿ち居たる事にて此の點は合意の情死とも見るを得べけれごも多分男が殺害後サルマタを穿かせたる者なるか ◆疑問なり猶又 男の遺書あり男は初めより死を決したるもの、如くなれご遺書は女を殺害して後に認めたるものらしくサルマタを穿かせたる事及び女を押入の中に運び來りて端坐せしめたる事、殺害遺書を認めたる事又は悠々と立ち去りたる等 ◆如何にも落付 き払ひたる態度は殺人犯中珍らしきことにて恒太郎を捜査すべく目下警務署にて嚴重手配りを爲せり(大連)

富士山開

富士山一日より山開き(大阪特電)

京釜線復舊開通

一日午後八時より

一日午前線路故障の爲め不通なりし京釜線は午後八時工事復舊し釜山發の急行列車は定時より約五時間遲延して二日午前二時三分南大門驛に到着せり

二瀬炭坑公判

八幡製鐵所二瀨出張所事件公判は一日福岡地方裁判所にて開廷審問ありたり(福岡電報)

店員の横領

東京府[illegible]町生れの清水信三郎(三〇)は先頃迄京城旭町[illegible]保某方に雇はれ中背任代金を横領して解雇されたるに其の後同家の店員なりと稱して二十[illegible]代金を詐取したること發覺し本町署に引致さる

京城寶生會

七月七日午後一時より倭城臺支部にて開會の筈なるが番組は[illegible]氏、寺島氏、吉城氏、大庭氏(三井寺)[illegible]氏、原氏番外[illegible]氏以上

灯ともし頃

セウルプレス社長の山縣氏が現代有數の英文大家であることは一般周知の通りぢやが氏が幼少の折から英語に熱中したものだそれに就いて面白い逸話がある▲と云ふのは此の人が父母に伴れられて淺草見物に往き牛肉飯の御馳走になつた事がある▲氏は歸ると何か頻りに英文を書いて居たが次の通りのものが出來上つた "Father mother Asakusa go and Ox eat ten men before" これを譯すると『お父さんとお母さんと淺草に行つて牛肉を十人前喰つた』となるさうぢや▲十人前のテンメンビフオアに至つては世界廣しと雖も之を解釋する外人は恐らく無からう▲現代英文の大家にもこんな面白い逸話があるから一寸紹介して置く

大阪期米 [illegible]

仁川期米 後場先限一節二十一圓七錢八錢九錢十一錢…

文藝 課題及募集規定

天氣 大くもり 後晴

商況

東京期米特電

二日前場 一番 二十五圓二十八錢 二番 [illegible] 三番 [illegible]

兵庫期米特電

二日前場 一番 二十四圓五十錢 二番 [illegible] 三番 [illegible]

大阪株式特電

[illegible]

大阪三品特電

[illegible]

大阪期米特電

[illegible]

下關期米特電

[illegible]

雜

[illegible]

正米小强し

[illegible]

ヂリヽ上押しな見

[illegible]

鐵材益々强硬

[illegible]

約五圓高

[illegible]

一齊氣强

[illegible]

洋釘更に暴騰

係上今後追々自給途困難 ... 原料不足の關 ... 大阪市價四十圓 內外の高値を現出 ... 三時の三十圓以上に當り

生果貰行不良

[illegible]

千瓢は漸落

[illegible]

下關相場

[illegible]

叩連市場方へ大

[illegible]

庫鳥激減と同事に在

[illegible]

三圓方の値上行

[illegible]

一圓乃至

[illegible]

銅價引締まる

[illegible]

板類は內地高一圓內外昂騰約

[illegible]

金巾類氣强し

[illegible]

內地麥區々

[illegible]

各地商況

[illegible]

仁川正米

[illegible]

釜山市場

[illegible]

生魚市場

[illegible]

仁川期米

一日前場(强硬) 先二十二圓 丁度十六錢高に 寄付 [illegible]

市場雜觀

[illegible]

當中限停止

[illegible]

米價の大

[illegible]

四圓〇九錢と昨 候晴天前寄二十 大阪天 止より三十錢安 大激戰裡に强硬

東京安 入電 [illegible]

理由なかるべからず 裏面に於て下げさる

叺 繩 莚
穀物 鹹石 疋產物用 叺及荷造用莚各種
大田本町三丁目 箕浦商店 長電話五二番

仁川米豆取引所仲買人
田中金兵衛商店
仁川海岸町

株式會社仁川米豆取引所仲買人
[illegible]商店
仁川海岸町三丁目
●前金御注文は 金壹百圓 ●紹介不要 ●蒙古案內及
電話長一〇九 振替三八一

仁川米豆取引所仲買人
三仲買店
電話一五八番 長一五九番 電話七二〇番

仁川米豆取引所

二日の九月限 [illegible]

白米小賣値

一等白米 二十八錢五錢 二等白米 二十八錢

白米標準値

二十七圓六十錢

青物小賣値

百匁に付 みよが 一五 きうり 一五〇 [illegible]

仁川米豆取引　二日㊁九月限

◉連絡船上陸客　一日午後一時入港（本朝入港すべき船）新羅丸一二等客　一等十六名、笠井俊良、小西辰次郎、島井長次郎、松村誠八、小河原辨助、鉄長　三百二十七名

廿日夕刊紙上より　何が隱してある

◆面白くてお樂みの第二回紙上寶探しは多大の興味を以て盛況裡に去廿日締切りました正解者の等級抽籤は七月一日警官及び市內兩取次店主立會の上嚴正に行ひ三日本紙上に福運者を發表すると共に賞品を贈呈し兼ねて豫告した通り第二回紙上寶探しは賞品も前回よりは非常に多くし大仕掛けて廿日の紙上から開始致しました今回の寶探しは前回と違つて今日から五日間毎日續いて夕刊に出るボンチ繪の中に寶を隱す處の名が片假名で隱してありますからその片假名を五日間の紙上寶探しボンチ繪の中から拾ひ出しさうして何處と隱す處を綴つて葉書でお知らせ下されば宜しいのです尤も京日讀者でなければ無効です

第二回 京日紙上寶探し

圖宛名は京城日報紙上寶探係圖締切は七月廿日圖當籤發表は八月三日の本紙上圖發表と同時に賞品贈呈

賞品

一等	反物	十本
二等	應接室置時計	十五本
三等	夏シヤツ	二十本
四等	浴衣地	三十本
五等	本紙一箇月無料購讀券	五十本

京城太平通一丁目 京城日報社

大連より

◎滿鐵大連埠頭野積保管大豆の出火頻發せる爲め同野積保管大豆に保險を契約せる各火災保險會社は同埠頭火災が保險契約者又は被保險者の責に歸すべき事由の發見せられずして甚しく火災の危險増加し且つ將來に於ても其の事由判明せられざるを以て其の危險は續發すべきものと認め二十八日限り同埠頭野積貨物に對する保險の契約を解除したり

◎問題は單に之れ丈なり而しながら野積貨物に對する火災保險契約を拒絶するの一事は滿洲特産物取引に重大なる影響を與へ延て大連及び南滿洲全般に亘る經濟界に一大恐慌を惹起せしめたり

◎今回火災保險契約を解除せられたる大連埠頭內の危險に暴露せる野積大豆の價格は約三十萬圓に上り之れに對する大連各銀行の擔保貸出亦千數百萬圓に上り荷主及び金融者に對し多大の不安と恐慌とを抱かしむる事となりたり

◎此の結果大連特産物取引所は該保險問題解決に至る迄取引立會を停止し其の波及する處滿鐵全線に亘り大豆の荷動きを阻止し金融を杜絶せしむるに至り全南滿洲經濟上の一大問題と成りたり

◎之れが善後策に就きて各方面に於て協議するも要は大連埠頭野積大豆火災に對する危險を保障するに在れば從來契約關係を有したる內外有力なる火災保險十五會社が同時に重大なる危險を感じて手を引きたる際なるを以て此の際他會社が危險を冒して敢て保險の契約に當る者あらざるべし

◎一般の希望に由れば火災原因の判明し危險の除去せられ火災保險の契約可能となる迄滿鐵會社に於て萬一の保障を與へ取引を繼續せしめんと云ふに在れども滿鐵會社に於ては其の定款を楯として保管貨物に對する保險を與ふる事を肯んぜざるもの、如し

◎斯くの如く恐慌、危懼、不安の爲め取引の停止、金融杜絶等の結果意外なる大打擊を經濟界に與へ特産取引業者中に破綻者を生ずるが如き事なしとも限らず吾人は衆望の如く此の際滿鐵會社が特別なる方法を以て野積貨物に保險を附し以て事情の恢復を俟つ事を至當なりと認む

◎之れ滿鐵會社が一方滿洲經濟界の平安を保持し其の開發の使命を全うすると同時に一面今後に於て埠頭の出火を防止し得ると云ふ自信を示すものなり

◎埠頭構內廣しと雖も其の監督嚴密にして宜しきを得ば火災を未發に防ぐ事穴勝難事に非ざるなり滿鐵會社が火災に對し防止し得べきや否やを疑ひ其の保管貨物に對する暫時の間の火災保障を與ふる能はざりとせば一般の感ずる危險は幾倍なるやを知るべし

◎此の問題の由つて來る處は埠頭の火災に在り之れ不可抗力なりと雖も其の原因は監督不行屆に在り其の責任は埠頭に在り即ち滿鐵會社に在り殊に內部の軋轢不平より發火すると云ふに非ずや此の際滿鐵は其の責任を感じ野積貨物に對し如何なる形式にても好し火災保險を付し特産市場の混亂を防ぐと共に內部を廓清して怪火の源を防ぐべきなり（廿九日）

危險に非ざるか

◆支那銀行の銀票發行◆

吉林裕華殖業銀行は吉林城內翠花胡同に開業したるが近々一種の銀票を發行する筈なりと幣制改革に對し政府に何等の方針なき今日奇貨として私立的銀行にして銀券の發行は甚だ危險なり東三省には奉天の前轍あり亦た識者の憂ふる處なりとす（吉林）

露貨の商戰

四平街を中心とせる支那商人等がルーブル熱に侵され未だに受け渡し濟まざりし事は既報の如くなるが其後精探する處に由れば賣方三百萬買方三百八十萬と稱せられ是れが調停を商務會にて試みんとせしも一は三十一元の一割と云ひ一は二十八元の一割と云ひ相持して讓らざる爲め到底解け合ふ事能はずと聞く近頃四平街二十四戶の雜貨商は連名して朝鮮銀行三井洋行に裁決方を依頼し來りたるも邦人として是れが調理に直接關係するの正當なるや又事件の內容が果して幾何程迄變遷し居るやを憚る事の態度を以て調査し後回答を與ふる事とせりといふ（四平街）

巡防隊と財源

孟督軍は緩防緊急を名とし變に混成第五旅を添設し今復た巡防隊をも新設したるが是等經費の一半は中央負擔なるも他の一半は本省にて支辨せざる可からず腐心中の處より其の利益の十分の四を毎月提供せしむる事とし省長と連名にて一法を按じ全省に於ける信託業者各縣に訓令を發したるが既設の分は哈爾賓、吉林、長春、寧安、双城、阿城なる將來設立のものにも一律に本規定を適用すと（吉林）

木材調查機關

吉林に於ける材木業者は製材公司を始め十五六名なるが年と共に聯絡の必要に迫られ此程より二回の相談會を開きたる結果愈々設立すべく五名の委員を舉けて起案中なり成立の上は事務所を置き專任書記を聘して常務の外材木に關する一切の調査を爲さしむる由なりコハ獨り斯業者の便益のみならず一般邦人發展の爲にも稗益する處尠からざる可し（吉林）

國分長官

司法部長官國分三亥氏は四日司法事務視察の爲め來浦一泊三菱製鐵所を視察すべしと（兼二浦）

◎大田の講演會　東京霊南坂教會牧師小崎弘道大阪島ノ內教會牧師山口金作の兩氏は二十九日午後江景より大田着午後五時三十分より大田停車場階上食堂に於て大田教會有志の歡迎會に臨み同八時より大田座に於て一般有志の爲め基督教講演會を開き山口氏は人格論小崎氏は戰後に於ける吾人の覺悟と題し聽衆に感動を與へ午後十一時頃散會し一行は三十日午前一番北行にて京城へ向け出發せり（大田）

◎雹　平安南道振遼孟山に六月十五日降雹あり被害反別畑二十四反歩價格三千七百八十五圓位なりと（平壤）

忠南苧布の近況

忠淸南道特産の忠南苧布は昨年來原料騰貴の結果自然價格も騰貴したるにも拘はらず其需用は益々盛にして朝鮮各地に於ける需用のみにても其幾分を充たすに過ぎざる有樣なるが就中舒川郡産の如きは實用向きとしても洵に恰好のものなるを以て內地商人よりの註文も中々頻繁なり又近時は輸出向きとして試買を申込まる、等逐年新販路の展開せるあり舒川、扶餘保寧の各郡苧布組合並に聯合會に於ては茲に見る處あり益々共産額の增加と品質の精良を圖らんが爲め本年度よりは各郡苧布組合に技術員を特置し親しく專ら製織漂白の指導に當らしめ尚ほ之れが取引に關しては一々製品の檢査をなすを以て粗製濫造の如き殆んど其跡を見ざるに至れり今春京都に開かれたる博覽會に於ても又復金牌受領の光榮を荷ふに至れり道當局は此際一層當業者を督勵し益々苧布の名聲を博せしめんに努め居れり（公州）

◎平壤魚市場　平壤魚市場六月中の登錄成績を見るに入荷總數一二七四斤箱一萬一千二百八十八貫價格一千三百六十九圓なりしと

事實とすれば 刑事が惡い

◆少女に魅りたる兩人◆

仁川龍里に籍を有する安興泰と云ふは去年忠南道洪城郡洪州面五官里に料理店を開業し二三の妓生を抱へて可成りに營業を續けて居た處が妓生の中に仁川生れで金翡翠と云ふ今年十六歲

十六歲の美人が

なるのに之れに思ひをかけたのは忠南洪城署に勤務する鮮人刑事朴某と外に同地の李秋月方に下宿する代書業の姜信榮と云ふ者の二人であつた或る日の事主人安興泰は一人の妓生を連れて一週間許り京城へ旅行に出掛けた此の機逸すべからずとした

二人は共謀して

翡翠を甘言に乘せ金を出して落籍すからと甘く言ひ含めて前記の下宿屋へ伴れ込んだ、そして二人は未だ十六歲の妓生を思ふ存分弄んだ處が翡翠には金が掛つて居る三百六十圓と云ふ身代金は翡翠を妓生に貰ひ受くる當時から倍額でないと決して

他人には讓らぬ

この契約が結ばれてある、そこで若し翡翠を自分の者にしようとすれば七百圓以上の金が必要であつた、處が刑事にそんな金はなく兎や角する內に主人は歸る金策に窮した果てはそれを一時他人に賣つて誤魔化さうとしたが

それも失敗して

事は見事に破れた遂に仕方が無いので今度は主人安興泰に向つて翡翠は人に誘されて逃走しようとする噂がある今の內に此處を引揚げて移轉した方が好いだらうと引揚策を持込んで遂に成功した安興泰も刑事に稿ひされては

商賣が立たぬと

默つて去月二十五日店を引拂つて仁川へ來たが此の醜態が一々安興泰の知る處となり口惜しさに告訴すると騷いでゐるとか仁川龍里邊で專らの噂であるが若し果して事實だとすれば不都合な刑事と云はねばならぬ（仁川）

疑問の死因

◆醫師が脅した爲に自殺したるに非ざるか

滿洲の四平街滿鐵醫院附看護婦大分縣西國東郡高田新町安藤ステ（二七）が六月十八日歸國の途中列車內にて西洋剃刀で自殺した事件があつた右に就て其の自殺の原因が今猶は種々の取沙汰をしてゐる、

◆何うしても判らない◆

曰くステの自殺を企てた起りといふものは元同醫院內に勤務してゐる醫師某とステとは日頃非常に仲が惡く其の醫師は何か事を構へてステを放逐しようと思つてゐた所が偶々其の醫師の不在中ステが患者の便宜を計つて解熱薬を調劑した事が醫師に知れてソレより其の醫師は看護婦として醫師の取扱ふべき事をしたのは不都合であると詰り之を表沙汰にすれば法規に違反した廉によつて罰せられると脅したので元來小心なステは夫れを非常に苦にして遂にヒステリーの如き症狀を呈し途中で懇意な巡査杯に聲をかけられても自分を縛るために甘言を以て誘ふが如く感じ到頭醫院を辭して歸國し樣として途中公主嶺に下車して懇意な人を訪問し樣とした所が折惡く

◆汝の腰に縄がつく◆

◆顏を知つてる刑事◆

某氏と出會つたので刑事は何氣なく『何處へ御いでになりますか』と聞いた所が此の時俄に激烈なヒステリー症に罹つてゐたステは適切り拘引される事と思ひ急ぎ公主嶺の小松旅館に逃込み其夜は同旅館に泊つた所が夜中になつて精神が益々亢奮するのみで眞夜中に二度迄も

◆アレ刑事がと跳起た◆

事があつたさうである、夫故遂に列車中で非業の最期を遂げたものであらうと專ら四平街の市中で取沙汰されてゐる（四平街）

正夢譚

金礦發見奇聞　雉子が取り持つローマンス

大邱田町に住む請負師の志賀末馬といふ人は昨年の秋ある日達城郡達西面方面へ銃獵に出掛けた、處が不圖した拍子に石ッ塊に躓いたので何の氣も無しに拾ひ上げて見ると輕石の如な石で什うも普通の石とは違つて居るやうな氣がするので其儘自宅に持ち歸へつて見た、處が不思議にも其夜前記の山中で金銀礦を發見した夢を見た其處で翌朝眼が覺めるや否や鐵砲を肩に又々前記の山に行つて見ると其日は半日と違つて雉子が非常に澤山ゐるので不思議に思ひ擊つた所が幾ら擊つても一かう手應へがない、段々雉子の跡を追うて行くうち或る樹の根元に嬰に拾つて歸つた輕石のやうな石が澤山轉がつてゐる、尙熟く見ると其處彼處に同じ如な石ッ塊が轉がつてゐるので必然何かの鑛石であらうと拾ひ歸りて試驗して見ると金銀礦と判明したので直ちに山の調査を爲し積を見筋へ出願して置いた處が本年六月十四日凡そ半年目に許可に成つた、然るに何時しか此事を聞いた釜山に住む長崎縣人の倉成網作氏が態々大邱に來り志賀氏に面會の上六千圓で倉成氏との間に賣買の契約が出來其場で現金を握つた上商石工事の採掘を請負つたので同氏は之れも夢と雉子のお蔭だと昨今ホクホク者でゐるとの噂しである（大邱）

◎奇特なる資産家　[illegible]河東洞朴在述、同郡[illegible]面[illegible]洞[illegible]の兩氏は孰れも相當の資産を有する身分なるが兩人とも資性頗る同情心に富み從來屢々附近の貧民を救濟せる所より洞民は孰れも兩氏を神佛の如く德としつ、あるが本年も亦從來の如く納稅期に際し困難しつ、ある貧窮者に同情し朴氏は第一期戶稅九百三十三戶分同戶別割十七圓四十錢同學校負擔金二圓七十錢計金三十四圓四十八錢を又洪氏は第一期戶稅及戶別割百九十八人分計金十一圓八十錢を孰れも代納し又同郡林泉面日落洞崔文淳氏も豐ならざる資産にて無き身ながら常に篤行を以て鄕黨の間に知られ居れるが今回も亦貧民二十八名に代りて業組合費計金四圓二十錢を納付したるを以て目下孰れも上司の手に於て其篤行を表彰すべく詮議中なるが奇特のものといふべし（大邱）

遠征野球團

◆天津に征戰して更に滿洲と朝鮮へ

明治大學野球團一行二十八日大連丸にて著遼東ホテルに投宿三十日午後四時より西公園に於て大連實業團七月一日滿鐵俱樂部と試合二日旅順にて工科學堂と對抗三日大連に歸り午後四時より西公園にて實業俱樂部と第二回戰を行ひ四日午後大連青年會五日對滿鐵第二回戰六日同校校友團の試合六日天潮丸にて天津に向ひ同地にて金馬尼拉陸軍團外人商人チームと抗戰十六日大連歸著撫順長春を經て朝鮮に向ふ同チームメンバーは左の如くにて多士濟々たり（大連）

（投）藤田、安藤、吉岡、大岩、（捕）河原（一）井上（二）西尾（三）內田（遊）池永（左）小西（中）假谷（右）樋口（補）鈴木、雜賀、津田

妓樓の捕物

◆お尋ね者の洋服職◆

山口縣佐波郡防府町生れ當時住所不定洋服職松元源三郎（三二）と云ふは當地に於て第一浦洋服店藤井房吉方に雇職人として雇はれ中六月十七日同地三笠亭の元酌婦伊藤ユキより修理の依頼を受けたる同人所有の被布（時價二十五圓）及び同店の洋服附屬品四十餘點を窃取し其儘平壤に逃亡直ちに賑町遊廓東京樓に登樓し同樓抱の娼妓綠路に現を拔かし流連中平壤署の寺田刑事に取押へられしが餘罪ある見込にて目下取調中なりと（平壤）

大連怪火後報

◆保險解約と荷主の恐慌◆

大連埠頭火災頻發の爲め野積大豆の火災保險全部解除せらる、に至れるを以て荷主側は大恐慌を來たし倉庫保管を希望する者多く滿鐵會社に於ても能ふ限りの倉庫保管に移し居るも制限ある事とて僅に其の一部分を容る、に過ぎざるを以て荷主中自己の倉庫又は出當收容し得べき倉庫の都合付きたる者は埠頭野積保管を託した大豆を自己の倉庫又は敷地內に搬入しつ、あり（大連）

賑へる清州の祭禮

六月廿八九日兩日清州東公園なる太神宮新築遷宮式典を行へるが二十八日午前一時號砲を合圖に松下知事以下在留市民五百名參列し神樂を奏し翌二十九日午前十一時より再び莊嚴なる祭典を擧行し學校生徒及び有志の參列多く最も嚴肅に行はれ式後餅撒き寶探し相撲等種々の餘興あり當日は藝妓連の大名行列出囃しあり尚數百發の煙火は間斷なく打揚げられ殊に夜間は數ケ所に大アーク燈及び市中各戶の紅提灯奉燈等頗に不夜城の觀を呈せり（清州）

堤川の窒扶斯

堤川郡內にては過日より窒扶斯患者發生し水山に十名（二名死亡）德山に七名（內地人四名）邑內に二名合計十九名罹病し尚蔓延の兆あり堤川警察署に於ては防疫に忙殺されつ、あり（堤川）

雇員の詐欺

晉州郡廳雇員全光烈は地券を僞造し自分が證明係なるを奇貨とし官印を盜用し高利貸等より數千圓を詐取せしが捕へられ晉州地方法院支廳にて懲役四年に處さる（晉州）

◎運轉手見習の墜落　平壤府陸路里六一朴成燁（二二）は自動車運轉手を志願し目下見習中なるが去る二十六日牡丹臺よりの歸途大同江附近にて自動車より墜落し後頭部を打ちて腦震盪を起し人事不省に陷りたるが直ちに救助せられて附近の慈惠病院の手當を受け蘇生したるも後頭部に長さ二寸餘の重傷を

◎夜盜蟲　平安南道价川郡及び江西郡地方に夜盜蟲發生し粟其他の農作物の被害多しと因に夜盜蟲は目下産卵中なれば平安南道勸業課に於ては此際務官憲の助力を得驅除すべしと（平壤）

◎大邱の小動物園　大邱達城公園內に飼育すべく嚢に興瀨氏より狐一頭の寄贈あり其後野口上良氏より鶴寄贈の申し出ありたる山文李王家より下賜さる、筈の猿二頭も不日到着すべく過般買入たる孔雀も近日到著する由なれば近く達城公園に小動物園をして見ると（大邱）

◎車中より　八島生

◇南大門驛より同乘した一鐵道技師の話によれば南大門驛の改築は御社の紙上に參考となるべきものが詳細に既に出でたが…の得べし處がたにあつた

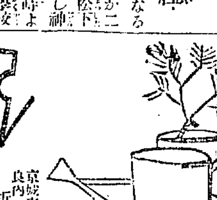
◇今日略は決定してゐる設計を見ると今の南大門驛前笑福旅館の附近から南大門通りを同樣に土地を高く盛上して南大門驛を今よりも一つと高くし今の線路は其儘に使用するのであるから從つて步廊は石段を下つて地下より乘降すると云ふ事になる

◇此の設計によると石段を降つて地下から乘降するのであるから甚だ不便の樣であるが一方即ち北行より步廊からは一度階を登れば北側構外に出られると云ふ便利もある

◇さうして西大門驛を發して線路を延長し京義線に連絡する事となる從つて現在の龍山よりの線は廢される事となるから總てに於て便利となる事であらう

讀者文藝（一等に拾圓二等以下に相當の賞品を呈す）

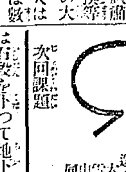
鉢め給



（◎植木（ウヱキ）と云ふ如き一等）

京城南大門通五丁目 良內　折田 穂市
選外佳作　大郎しな子、京城 雲雀光子、同 鬼生、同 田中井生、同 春代、同 秋芳子、京城 卯花

次回課題



白山黑水

昨今の大連埠頭は恰度活火山のやうだ何時何處から火を吹き出すか分らない▲それでも貨物に保險の付いて居た內は荷主は高を括つて居たが今度愈々保險解除で慌て出した▲その結果どうか燒けて呉れゝば好いと願つて居た腐れ大豆を自分の家の倉やら庭に運び込む▲お陰で市中には蠅が素晴らしく多くなつた此の蠅が又お金に化るから譯更惡くも無いと云ふ者もある▲何んでも蠅取りに滿能の男は一日八圓位の稼ぎをするとの事（大連）

大連燒酎

滿洲名産の高粱から此樣な甘ひ燒酎を釀造しだした事は籟に誇とする處です一瓶を御試し被下

大連 燒酎製造所　九鬼榮助

東京三金の靴

ボツクス革製編上靴　一號金四圓五十錢　二號金五圓五十錢　三號金六圓五十錢　四號金七圓五十錢
ボツクス革製雙化靴　一號金四圓五十錢　二號金五圓五十錢　三號金六圓五十錢　四號金七圓五十錢
ボツクス革製深ゴム　一號金五圓五十錢　二號金六圓五十錢　三號金七圓五十錢　四號金八圓五十錢

右の均一靴は精選せる材料と熟練なる技術を以て最も入念に製造せし品なれば一般實用紳士靴として好適品なり御注文の節は靴の種類と足袋の文數御通知あれば代金引換小包送料實費にて御送附申上候

革見本寸法用紙付目錄 送呈

東京市芝區愛宕下町 三金高等靴店　電話芝六九　振替東京一七二三

株式會社 湖南農工銀行
株式名義書換停止公告 來ル七月十日ヨリ定時株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止ス 大正七年七月一日

京城支店 本町二丁目 村木時計店　長電四七一 振替京三一九〇

確實なる貴金屬は信用ある弊店にて求められよ

販賣主任募集
大連在住の新案油類掛軸並掛額販賣に付各地に任務を委す役益多大也希望者は履歷書添付至急申込まるべし見本送る東京九段 能鶴行社 東洋美術學會

男の生殖器病
專賣特許 眞空療法器を自宅で個間秘密に使用せば生殖器發育は容易に治す二大學醫學博士も其實效を證明し實驗者氏の賞讃激しく新聞ハガキで申込めば非賣品圖入説明書を無代封送す來訪者には醫局部にて懇切説明す
東京神田小川町 眞空療法研究所　電話神田七二三番

人事周旋業 百般 萬年社　京城府明治町貳丁目 電話長一八四四番

建築金物、土工用具一式 和洋金物商 佐藤牛次郎商店　京城本町三丁目 電話二四三番 電略（サト）振替口座京城一式二〇番

パラチブス！家庭必備！檢溫器
模範的三分計 PINE 檢溫器　優美サック入 定價 壹圓五十錢 送料郵內十二錢外卅錢

農商務省標準器に準じたる特製品 パイン檢溫器 發賣元 京城太平通 京城日報社代理部　電話長六〇九番 振替京城三〇〇

內科 小兒科 村上病院　京城永樂町一丁目（商品陳列館前）電話六一三番　院長 醫學士 村上龍藏　副院長 得業士 瀨々錄郎

醇良無双清酒　衛生上無害品質無双

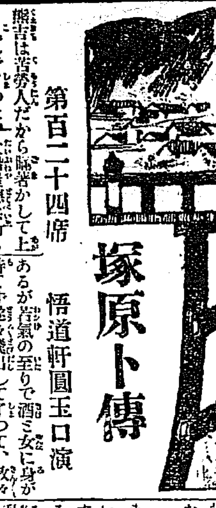
發賣元 京城府黄金町二丁目 首藤京城支店 電話長一七一一番　釜山港幸町 首藤釜山支店 電話長三四三番

【入院隨意】 普通病室隔離病室の設備あり　京城西小門町二番地 田中丸病院　院長 醫學士 田中丸治平　副院長 醫師 上野和夫　電話八八五番

銅、眞鍮線 京都 河本製線工場

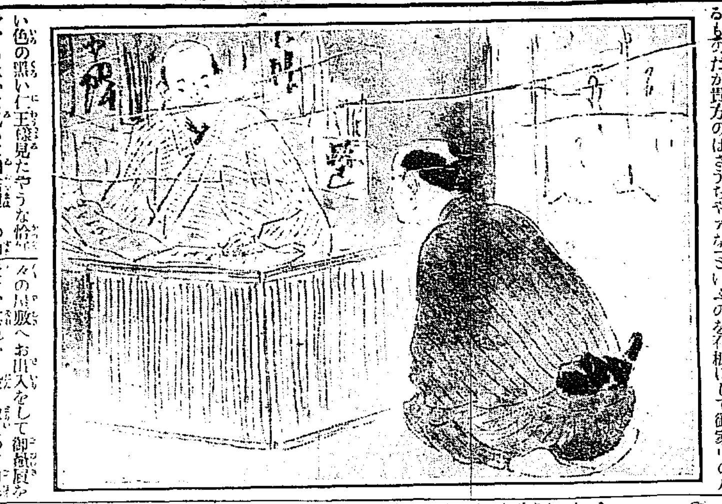
資本金六百萬圓 株式會社 十八銀行京城支店 振替貯金口座京城八〇〇番 電話四一〇、一五八〇番
同 龍山出張所 龍山元町二丁目 電話一八番
弊行ハ各樞要ノ地ニ爲替取引店有之諸預金貸付其他送金荷爲替代金取立等銀行一般ノ業務ハ精々御便利ニ取扱可申候間多少ニ拘ラズ御取引願上候 又右ノ外株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

京城永樂町二丁目（商品陳列館裏門通）酒井婦人病院　院長 酒井一郎　電話一八〇番 二六〇番



塚原卜傳

第百二十四席　悟道軒圓玉口演



熊吉は苦勞人だから賑若かして上り込んで了つた、大船屋德兵衞も面白い人だと思うて手厚く待遇なす、湯に入り酒を飲んで其晩は寢た、翌日になると熊吉帳場へ下りて來て 熊『さて御亭主少しお前さんにお頼みがある 德『へイ何んでございます 熊『實は私は根からの小間物屋ぢやアないので 德『さうでげせう私もお出になつた時から左う思つて居ました、何うも貴方は小間物屋さんといふ柄ぢやアない、小間物屋さんといふものは小造りな男でちよいと色の白い華奢な女に好かれさうな風付をして居るものだが貴方のはさうぢやァない色の黑い仁王樣見たやうな恰好で、ちよいと見ると田舍廻りの角力のやうな…… 熊『アハヽヽ中々御亭主も口が惡るいや、併しお手の筋だ、實は御目利通り田舍角力で今は力も落ちたから撲なく小間物屋に化けて居るんだが、小松屋も若い時分田舍廻りの角力取りで一緒に興行して歩行いた事もあるのでまア兄弟同樣にしたやうな譯だ 德『成程さうでげすか、小松屋さんも園は角力だつたといふ事は聞いて居ります 熊『それで私も永く小間物商賣をして居たくない、大體私の親といふものは伊豆の下田の者で以前は武家奉公をしたものだ、死ぬ時に私にどうか一台でも扶持米を取つて貝れ、決して百姓町人になつて與れるなと遺言をしてある 私もならう事なら二本指して世を送りたいと思ふ考へて居るので 德『成程 熊『角力になる前にチヨイと武家奉公した事もあるが若氣の至りで酒と女に身が持てず遂々飛出して了つて、散々ゴロついた揚句が、樣な商賣になつてしまつたんだが、噂に聞けば御當家佐竹彈正さまと仰しやる方は水戶の佐竹樣の御家老で一こいはる、御威勢、武運は勝れた御家中だといふ事を聞いて居る、まあ同じ奉公するなら文武兩道に勝れた主人を持ちたい、一つ佐竹樣のお城下へ乘込んで手蔓を求めて仲間奉公にでも住込みたいものだと斯う考へて此城下へ乘込んで來たやうな譯ですが突然に御城內へ奉公も出來ないから一つ小間物商賣といふのを看板にして御家中の方々の屋敷へお出入をして御贔屓を受け、其れから段々取入つて御奉公をしたいといふのが私の願ひだが、何うでせう御亭主私を一つ城内へ出入りの出來るやうに骨を折つては下さいますまいか こいふを德兵衞 德『ハア成程、宜しうございます、何とか一つお骨折をいたしませう、御存じでもございませうが此佐竹彈正樣は、大きな聲ではいへないがまア政事向きの事からして世間の塚原土佐守樣を無理に亡ぼして了つて今ぢやア佐竹の御後見、飛ぶ鳥も落とす御威勢だが大體無理がしてあるのだから他國の者は大層嚴しく取締つて中々城中へは入れません、御出入の商人は皆一々身許調べをして、大丈夫といふ鑑定がついて初めて御城中へ入れる、まアさういふ位ゐなやかましい御家中だが私共は代々草分けの家で城中の方達とも懇意にして居るから手蔓は澤山ある、貴方が城内へ出入をしたいといふなら私が一つ話をして見ませう 熊『有難い、何分宜しく願ひます、まア私の考へでは小間物屋でございますこいつて御城内へ出入りをする、段々御家中の方々と懇意になる、私は如才ないから女の氣に入る事は受合だ、其內に家中の娘で私を見染る女が出來る 德『どうだか知れた者ぢやアない 熊『イヤ必ず出來る、アノ小間物屋は容子の好い人だ、夫に持つならアノ男をこれから縁類ひのブラブラ病となる、御約束の乳母が兩親に話すそれ程思つて居る男ならばといふ事になつて私を呼んで婿になつてくれと頼む、茲で私が承知をすると一足飛の士分五百石の家を相續して劍道御指南番となる 德『どうだか知れたものではございません。

蓑と笠
龍山三角地公園前
御料理 御小宴 金川商會 電話六四八番

自動車試乘記（下）
大田錦山間

大田支局 一記者

◆大田錦山間に於て下車して徒歩したのが七回で、往路には二時二十分間を要して居た、何分三谷の自動車が錦山を訪問したのは今回が始めなので、附近のヨボ達が瞠異の眼を睜つて居る

◆錦山では全州地方法院錦山支廳の判事代理高分隊長尹郡守、寺井學校組合管理者、其他十數名のお出迎ひを受けて直ちに鵠屋旅館と云ふ宿屋に這入る、汗を拭いたり顏を洗つたり、お茶を飲んだりして居る內に、大田より御持參の辨當を開く

◆神田庶務部長が、自動車の開通後に於て尚ほ一層大田、錦山人士の親交幸福の爲め乾盃し錦山憲兵分隊長の挨拶などがあつてビールの滿をひく

◆元來錦山と云ふ處は全羅北道の東端にあつて四圍皆山で何方に向つても交通不便な處である相な、隨つて道の所在地たる全州に出るにも京釜線の鐵道に乘るにも大田に出るより外に途がないので、自動車の開通によつて錦山人士の受ける利益と恩惠とは非常なものであるとの事である（をはり）

七月四日九星 舊五月廿六日 壬子 本命六白 衝破赤口

●六白● 思ひを仇と思ふこと有日 謹で新事に合南方は吉 暗劍殺▲七赤● 光榮の日 [illegible] ▲八白● 大 [illegible] 吉▲九紫● [illegible] ▲一白● 舊りよき日 [illegible] ▲二黑● 廻合 よき日 男子の [illegible] ▲三碧● 買かぶりの事有日 新事手控 [illegible] ▲四綠● [illegible] ▲五黃● 調法の日 [illegible]

演藝案內
黃金館 電話二六三七 二六六
天然色活動寫眞株式會社京城釜山一手代理店
六月二十八日より差替プログラム
一、泰西喜劇 アレトウアーブの路落 [illegible]
▲西部劇 [illegible]
▲泰西大活劇 [illegible] 五千呎
[illegible]

大正館 櫻井町 電話八七三
日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店
▲英國 [illegible]
▲軍事活劇 勇敢なる兵士 全三卷
[illegible]

有樂館
米國ユニアサル一手特約 東京小林商會直營 早川演藝部直營 活動寫眞常設館
當る六月廿八日より公開
[illegible]
▼探偵 冒險 活劇 第二十四號
○軍事探偵冒險劇 第二タイヤの一 全二卷
「レッドエース」[illegible]
●人情悲劇（薔薇の咲くまで）五卷
[illegible]
●新派劇（赤阪情話）全四卷
[illegible]
●新派悲劇（雨の便り）全四卷
[illegible]
●舊劇（荒木又右衞門）[illegible]
▲尾上松之助一生一代の大熱演
[illegible]

壽館 京城本町 電話一〇五〇
女流浪界の正橫綱 [illegible]
當る七月一日より [illegible]
▲春色 梅 [illegible] ▲水戶黃門 [illegible]
[illegible]

浪花館 明治町二丁目 電話二六〇番
當る七月三日より七日間
[illegible] 中軒雲右衞門 [illegible]
[illegible]

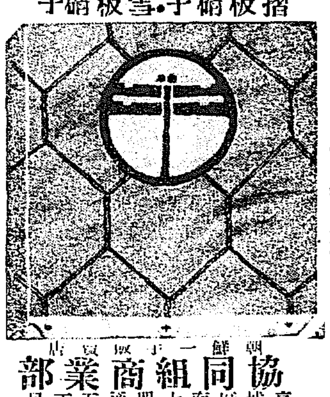
わきが 治療好期
全快 實驗
[illegible]

るいれき病

永年苦しむ [illegible]
[illegible]
東京芝高輪北町廿 敬生堂

流行 燈袴
▲特價金拾圓也
▲送料鮮內十二錢外三十錢
◎純毛にして新流行織物四種
◎世間ありふれたる內地製品にあらず
英國製にし「シワノヨラヌ」袴
右非常の好評殘部僅少と相成候間至急御注文願上候
京城太平通り一丁目
京城日報社代理部

內科 胃腸病 診察夜九時迄
石川醫院
京城本町一丁目 電話二一三二九番

御使用先
朝鮮陸軍司令部其他諸官衙廳舍
龍山鐵道倉庫並諸會社銀行倉庫
京城印刷所新築工場
京城本町五丁目
金網入硝子・縞板硝子
磨板硝子・雲板硝子
摺板硝子・雲板硝子

朝鮮一手販賣店
協同組商業部
京城府南大門通五丁目 電話三四一番・一七六九番
本社 兵庫縣尼崎市
極東硝子株式會社

外科 內科 小兒科 皮膚科 花柳病
島崎病院
院長 正六位勳四等功五級 島崎龍一
入院隨意 診察夜九時迄
京城旭町一丁目 本町通り左に入る 電話二七三六番

新舊對照
朝鮮全道府郡面里洞名稱一覽
司法大臣 松室致閣下題字
法學士 加古貞太郎先生序文
小笠原寬先生序文
越智唯七編纂
大正七年一月一日現在 正誤表附總クロース金文字入菊版千百九十頁 定價金三圓 送料十八錢
本書は府郡廢合の整理と既に結了したる土地調査局の調査により確定したる朝鮮全道の行政區域の新舊を對照し錯綜混雜せる沿革を明にしたる
一目瞭然たるものにして道、府、郡、島廳及面事務所の所在地を示し、末尾に朝鮮の沿革日鮮、清、西歷との詳細なる對照年號を示し管區數人口戶數、道路里數、各道の廣袤、交通、產物名稱舊跡溫泉其他の概況を揭げ
本書は官廳執務上を初め政治家、實業家、學者、交通、產業其の他苟も朝鮮に關係を有し朝鮮に精通せむとする士の須臾も缺くへからさるの必携書なり
發賣元 京城太平通一丁目 振替京城三〇〇番 京城日報社代理部

第五版
京城日報
年中無休刊　大正七年七月三日　THE KEIJO NIPPO　第三千八百七十二號（一）
（明治三十九年八月十日第三種郵便物認可）

……三分の一はあるべし更に本年度に及ぶ新育なり多數の兵が募らる敢て……於て新たに徵發濟みの……十四……難しとせず精兵を得る是亦難し……武器裝具の製造なりとす米國は參しが現今は漸やく百四十萬挺の銃……數は無統の訓練を行ふ有樣なり……各師團には小銃の僅なく兵の半……然製造能力を有せず在佛米軍の如きも火砲及び彈藥の全部は佛國より供給を受けつゝありしが是も……國より必要に應じて供給を受けつ……

チエ軍蹶起

浦鹽に於て、チエックスラバック軍は、遂に過激派を襲ひ、之を破り、浦鹽を其掌中に收めんとせり。一張一弛、何と無く不穩なりし浦鹽も、之にて愈々戰禍の巷と化せし譯なり。浦鹽には、日、英、米、支各國の陸戰隊上陸し、各々其國民を保護し居れば、戰鬪の火の手織なれば、其れ丈け複雜なる事件の併發せざるべしとも限られざる也。其點に於て浦鹽の騷動は、他の西比利亞奧地の騷動と異り、多くの注目に値す。さればチエ、過兩軍が、果して市中に於て、更らに激烈なる銃火を交ゆるかは、未だ疑問とせざるべからざる也。

現下浦鹽に於けるチエック軍は、約一萬五千人にして、彼等は西比利亞を經て、西部戰線に到らんとせる約六萬中の一部也。殘部は尚ほイルクック以西に於て、過激派軍の爲に阻まれ、且つ武裝解除を迫られたるを憤慨し、斷然過激派軍に對抗せんとし、既にサマラ、トムスク間の鐵道を占領せり。浦鹽に於ける一萬五千の同軍は、既に出發せんとするも能はず、現地に殘存の同族軍を救助せんとして、種々活動しつゝありしが、昨今に至りイルクックにある同族軍が過激派の爲に窮境に陷りつゝある報に接し、大に憤慨して頗る不穩の模樣ありしが、遂に今回の勃發を見るに至れり。且つ其の勃發に際し、過激派軍の殘留少數を見て、之を敢行せし形あるは、同族軍としても、何か決する處あるが如し。元來過激派に於ても、チエック軍の措置に關しては、聯合國側と、獨墺國側との中間に挾みとなれる形ありて、當初チエック軍の一部、即ち在浦鹽の同軍が首尾能く浦鹽に達し得たるは、聯合國側の意を迎へたる結果に外ならず。之に對し獨墺國側よりの抗議に會ふや、過激派は忽ち其の行動を變じて、殘部の大多數に向つては、浦鹽行を阻止するのみならず、武裝を解除せしめんとせしより、茲に愈々チエ軍は激烈過激派に對して、最後の手段を取るに至れり。若し夫れ所在のチエック軍にして、浦鹽同軍の蹶起を聞き、四方に反過激派軍として蜂起せば之れ勿論過激派に取りては、由々敷敗新なる一大敵國たるは云ふ迄もなし。さなきだに目下の西伯利亞の形勢は、セミヨノフ軍の、稍勢力を盛返したるあり、尚ほザバイカルにて、セミヨノフ軍に響應せんとするは、獨り哥薩克のみならず、同地方に住せる、三十萬のクリヤート族のあるあり。イルクック方面の形勢變調に對し、過激派軍亦セミヨノフ軍の追擊を止め、敢て軍を進めざるもの如く、其一部はチタ方面に引揚しも、尚ほ形勢不振の觀あり。されど更に若干の武器を有せる、千五百の過激派軍、オノン地方に來援せりと報ぜらるれば、セミヨノフ軍の攻勢も、果して豫期の効果を收め得るや否やは、未だ疑問也。要するに西伯利亞の一般形勢は頗る混沌錯雜を極めつゝある上に更に浦鹽チエック軍の蹶起あり、徐々一層の混亂を來すべく、沿海州自治會亦、此の機に乘じて、何事か爲すあらざる無きか。

莨税令の改正に就て（一）

鈴木度支部長官談

今回の改正は歳計の需要を充す爲め製造煙草の消費税を增率して一般經濟の進歩に伴なひ著しく增進したる消費力の一部を捕捉すると共に税法を整理し益々税本を培養せんとするを以て

▲主眼と爲す　即ち（一）從來の製造煙草消費税税率小賣定價百分の十を百分の二十五に改め（二）販賣税中卸賣者を二種に區分し一個年賣上金見込年額五千圓未滿を第一種と爲し從來と同樣年額十圓を、同五千圓以上を第二種と爲し年額二十圓を課し（三）從來の耕作税を廢止し新に葉煙草に製造煙草と同率の消費税を賦課し（四）從來の藏置場制度を擴張し藏置を目的とする倉庫業の經營を認むると共に弘く葉煙草の保税藏置をも許すことゝし（五）新に自家用煙草耕作を認許するの途を開きたる等之なり販賣者中卸賣者を區分し

▲税率を異　にしたるは一に負擔力の多少を考量して當業者の利益分配を公平ならしめむとするに在り又葉煙草には從來耕作税を賦課したるも耕作税は消費力に適應して税率を改め難き事情あり且亦其の負擔を消費者に轉嫁せしむるは單に立法上の希望に止まり殆ど耕作者の負擔に歸著するの缺點あるを以て消費税令を改善せむとせば第一著に之を廢止するを至當の順序なりと認めたり然れども葉煙草に何等課税を爲さゞることは製造煙草を消費する者と全葉若くは刻煙草を喫用する者との間に

▲自ら負擔の　不權衡を來すのみならず製造煙草の消費税を增率したる爲め消費者の趨向の逆轉し延て消費税收入を減退せしむるの虞あるに依り煙草製造者の原料用として葉煙草を除税地域又は藏置場より引取る葉煙草及び輸移出するが爲め葉煙草貯藏場又は藏置場より引取る葉煙草を除き他の葉煙草に對しては總て其の價格百分の二十五の消費税を賦課し葉煙草を葉煙草貯藏場又は藏置場より引取る際引取人より之を徵收し以て上述の

▲短所を補ふ　こと、爲せり而して消費税の課税標準たる葉煙草の價格は輸移入葉煙草に在りては關税の課税價格に關税を加へたるものを以て之に充て其の他の葉煙草に在りては煙草耕作者の設備したる葉煙草貯藏場に貯藏中其の品位を鑑定し之を定むるものにして品位鑑定の方法は大體範を內地專賣局に於ける賠償金の決定方法に採り等級鑑定に據らむとす詳言すれば豫め其の產地に於ける前年收穫の葉煙草を標本とし其の品位の上下に依り之を數等級に區分し等級每に其の地方に於ける既往一箇年間の平均

▲價格を基礎　とし時價等を斟案して單位價格を定め之を標準として葉煙草の等級を鑑別し價格を決定するものとす尚等級每に單位價格の決定に當りては煙草耕作組合の役員又は地方に於て經驗ある煙草耕作者の意見を徵し參考と爲す外鑑定に不服あるときは再鑑定を請求せしめ再鑑定人には必ず異議申立人の推薦したる者の中より其の半數以上を選定し彼等をして利益を主張するの機會を得せしめたり

◇新任陸海軍十大將　東伏見宮依仁親王殿下（海軍）（上右）松川敏胤氏（上中）仁田原重行氏（上左）本郷房太郎氏（中右）明石元二郎氏（中左）（以上陸軍）加藤定吉氏（中右）八代六郎氏（下一）山下源太郎氏（下二）名和又八郎氏（下三）村上格一氏（下四）（以上海軍）

露國市場の將來と諸問題（二）

米露貿易の現在及び將來（二）

露國の對外輸出貿易の逐年增加徑路を米露兩國の統計に依つて比較する時は左表の如き結果を來すべし（單位百萬弗平均額）

年度	露國統計	米國統計
一八七八—一八九〇	〇、四	二、六
一八九一—一九〇〇	一、三	四、七
一九〇二—一九一〇	三、〇	一一、九
一九一一—一九一三	七、四	二一、一

右の表に由る時は同一貨物の貿易關係に關して米露兩國の統計の間に甚だしき懸絕を生じ一見不合理なる矛盾を生ず、而して此の現象を說明するに兩國間に於ける貨物評價の差異を以てすること不能なり、何となれば一八九〇年六月十日の米國關税法第九節に由れば米國の關税評價額は運賃及び荷造費を除きては輸出港の仕送値段と同一なることを要すればなり、亦米輸出額と輸入額との間に差等を生じたる場合に於ては輸入國に於ける統計を以て基準と看做すを原則とするを以て、此場合に於ても米國側の統計を以て正確なるものと推定し露國の對米輸出額實際は露國貿易統計の示す所より約三倍の多きに達せるものなりと思惟するを以て妥當なりと信ず

露國大藏大臣は曾つて左の如き說明を試みたり、露國の對米輸出は大部分間接貿易なるを以て其の貿易統計に現はるゝ額は至つて小部分に過ぎず、即ち露貨の大部分は西歐諸港を經て米國に輸送せらるゝを至當とし從つて此等貨物は獨逸和蘭及び英國に對する貿易中に包含せらる殊に獨逸は對米貿易の仲介者として盛んに活躍しありしと上述の如く露國の貿易統計は實際の輸出額に適合せざるものなるが米國の統計も亦必ずしも正確なりと稱すべからず、獨逸の仲介に由つて露國より輸入せらるゝ貨物の大部分例へば皮革、甜菜糖、甘草種子の如きは獨逸に於ても亦生產せらるゝを以て實質に於ては露國品なりと雖も統計上概ね獨逸品として取扱はるゝを常とすればなり

米國對露輸出貿易

米國の對露輸出額は露國の對米輸出額に比して常に大なり、今米國の對露輸出額を米露兩國の統計に由つて對照する時は如左の如し

（單位百萬弗一年平均額）

年次	米國統計	露國統計
一八七八—一八九〇	一一、九	一五、五
一八九一—一九〇〇	七、五	二三、〇
一九〇一—一九一〇	一六、七	二八、三
一九一一—一九一三	二五、四	四二、三

右の表に於ても前節に述べたる如く兩者の統計の間に矛盾の存するを見るを得べく、而して此場合に於ても亦輸入國たる露國の統計を以て正確なりと思惟することを得べし。米國の統計は其の對露輸出品の大部分を以て其の仲介者たる西歐諸國への輸出品として記載するを常とすればなり。露國への棉花の輸出は最も明かに此の關係を例證せり。即ち一九一〇年に於ける米國統計の對露棉花輸出は三千八百八十七萬封度なるに拘らず、露國の夫は一億六千四百九十五萬封度に上れり。而かも露國の統計と雖も英、獨、伊、墺等の諸國より輸入せらるゝ多くの米棉を脫漏せるものあるべきを以て又必ずしも正確を以て目すべからず。

在支邦人活動　誰だ人の問題

某歸來者談

此の程歸來したる某氏の談に依れば

▽上海を中心に中部支那より北部支那に亘り觀察したる所を以てするに支那の天地は廣大にして開發すべき產業亦頗る豐富なりされば大に注目す可きは勿論なれど事情の複雜せる事も亦絕大なれば愈々の最後の決行は到底手輕には行かざるべし、故に有望なる支那の產業貿易は實行を主眼として進まざる可らず而して支那に於る日本人の活動は現在とて必ずしも非難す可に非ず、されど將來は同胞人の主義を離れ國家主義國家本位を以てすべきなり從來の如き單なる觀察旅行者は今日支那の旅行に於て

▽何等の不便　を感ぜず、併し支那の氣候は上海邊に於てこそ左程にあらざれど北部支那殊に滿蒙に於ては頗る惡ければ支那に於て活動せんとする者は第一條件として此險惡なる氣候に堪へ得る丈の體力を要し且眞面目に徹底的に働き得る者たらざる可らず隨つて支那に於ける活動は一に人の問題に歸著す、又滿蒙に於ける到る處研究を積まれ居り悲觀す可き綿羊の飼養は目下漸次發展の機運を釀成しつゝあり、殊に戰時濠洲南阿の羊毛輸入杜絕せる折柄とて洋に於ける羊毛の自給獨立を爲し得る迄有望なりや否や品質又良好なりや否や等に付ては斷言するを得ざる迄自分としては今東能はず要は一に今後の眞面目なる努力如何に存せん更に我國人にして苟くも

▽滿蒙に活動　せんと欲する者は先づ滿洲に於ける我戰跡を一巡すべきなり而して我同胞が血と肉とに依つて購ひ得たることを腦裡深く刻み置くべきなり又支那は各國人の注視せる所なるが殊に米國人は教育施設を以て支那に臨まんとし著々其歩を進め居れり其將來は刮目に値す可し尚ほ支那の幣制改革に對しては阪谷男等努力せられつゝあるが支那現在の如く複雜不統一の貨幣制にては各種の取引に多大の不便あり故に是非共統一を希望せざるを得ず

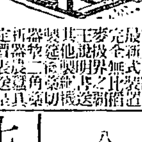
本紙定價　壹部參錢　壹ヶ月七拾五錢　参ヶ月貳圓拾錢　六ヶ月四圓拾錢　壹ヶ年八圓（郵送料共）
廣告料金　七號十五字詰一行八十錢　……
發行兼編輯人　奥田直毅
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通二丁目　合資會社京城日報社
電話　編輯用……　營業用……
振替貯金口座　京城……

購買廣告
一、羅紙……
右購買ス詳細ハ七月八日以後ノ朝鮮總督府官報ニ在リ
大正七年七月二日　光州監獄

壹年卒業　最新の理論と實地の事業とを説く
講師　東京高等工業學校教官執筆　本邦唯一の模範的工業講習錄
機械講義
新學期會員募集
大日本工業學會

◎見本進呈

行員見習募集
中學校卒業生及小學校卒業者各二名宛採用但し市內に確實なる紹介人及保證人を要す
株式會社　百三十銀行支店

稲麥扱

實用新案　最新式製造品……
東京本所長崎町……本發明獎勵會

最新刊
新日本見物……
カント哲學理性批判……
化學實驗法詳解……

家庭園藝十二ヶ月
プラトーン理想國……
現代新人頭腦鍛錬法……
自然の詩……
……

朝顏栽培秘訣
……
京城本町　大阪屋號
電話……　振替……

七月號
朝鮮及滿洲
（第百卅三號）
支那幣制改革と銀統一論の謬見
鮮人同化と日本の態度
物價決定の基準
戰後と東洋問題
編輯室より　釋尾旭邦
霖雨漫言　旭邦生
酒と女
京城より見たる名士
三本筋の妻君
京城袴の女
泥水から泥水へ
櫻の影
發行所　京城南山町一丁目一四　朝鮮及滿洲社

株式會社朝鮮殖產銀行株式割當公告
今回朝鮮殖產銀行設立ノ爲農工銀行ノ株式ニ對シ朝鮮殖產銀行ノ株式ヲ割當ヲ爲スヘキニ付朝鮮總督ノ認可ヲ受ケ左ノ事項ヲ公告ス
一　大正七年七月十日ヨリ株式會社朝鮮殖產銀行成立ノ日迄農工銀行株式ノ名義書換ヲ停止ス
二　農工銀行ノ株主ニ對シテハ朝鮮殖產銀行令第五十三條ノ規定ニ依リ左ノ割當ヲ爲スヘキニ付大正七年七月十六日ヨリ同八月十五日迄ニ株券ヲ設立委員ニ提供セラルヘシ
……
大正七年七月三日
京城南大門通二丁目
株式會社朝鮮殖產銀行設立事務所
設立委員長　山縣伊三郎

七月號重要目次
農業世界
都市集中と農村問題
金魚飼養法
外米と米價調節
農政問題と農業教育
……
定價金二十錢　東京　博文館

中外新論
現在新聞の缺點弊害と其革新意見
曲學阿世の科學的考察
對支政策の根本義
寺內首相の失論
獨墺、日英兩同盟と日支協約の提唱
露國の革命と自由
教育及び思想問題
我國民の前途と日蓮
豐太閤の外征と其敗因
政局我觀
補缺戰夜話
蝦太郎
浮暗
河岸へ
ビーコンスフィルド
尾崎行雄と新侍從長新總督
戀愛と結婚
長壽保健の秘訣
當世戀物語
中外雜俎
夏の旅
海上の拾ひ
夏の日光
夏の赤城
借金旅行の物
印象
定價卅錢
中外新論社

一讀恍惚として夢幻の境に入らしむ亦卷を掩ふ能はざらむ
長谷川時雨女史著
美人傳
發行所　東京社出版部

一、アスファルトフェルト　各種
一、便利瓦（和製マルソイド）　各種
京城永樂町二丁目六〇　德田商會
電話二二二五番

水心中

……

◎莫斯科占領

コロニロフ、カレジン將軍は獨軍と共に莫斯科を占領せり(倫敦電報)

◎三國政府に抗議

過激派政府は英、米、佛三國政府に對し其船舶の露國領海內にて碇泊するを不法なりとし抗議を送れり(哈爾賓電報)

◎軍港司令部降伏

浦鹽軍港司令部は六月二十九日チェック軍に降伏せるが司令部に於ける俘虜の中には獨墺俘虜多數ありたり(浦鹽電報)

◎獨逸議會の愁雲

獨逸議會に於ける外相キュールマン氏の演説に引續き行はれたる討論に徴するに極左黨の他は何れも暗澹たる前途に對し失望の色ありキュールマン氏は各議員への答辯に於て平和交渉に先だちて獨逸の軍事的成功無かる可らざるを容認し議員の慰撫に努めたり(倫敦電報)

◎墺國勞働者の叫び

墺國勞働階級に同盟罷工熱蔓延しつゝあり彼等は叫んで曰く、先づ賃金を增加せよ、吾等が一切の職は挙戰爭に原因するが故に戰爭を停止せよと(ベルン電報)

◎墺軍敗戰と獨軍

獨軍司令官は墺軍が伊太利にて敗北せし原因に就き墺國に說明を求めたり墺國よりは是が回答として軍隊を派遣せん事を要求したるも獨軍司令官は之に應ぜざりしと(ハーグ電報)

◎米對露援助段取

露國の復興に對する米國政府の援助の第一歩は非公式のものにして米國商業及び產業界の有力者を通じて是を行ふ可く其の物質的援助遂行に要する人選に就きては目下協議中なり(紐育電報)

◎孫逸仙逮捕密令

上海護軍使盧永祥氏より政府に對し更に訓令に依り佛國領事館に向ひ孫逸仙逮捕の件を交渉中なるも未だ解決せず引續交渉を續行す可しとの電報あり之に據れば政府は孫逸仙逮捕密令を發せるものと認めらる(北京特電)

◎廣東攻擊新計畫

參陸辦公所より提出せる廣東及び四川攻擊計畫は二十九日の國務會議を通過せり四川進擊の方略は一路は陝西南部四川北部よりするものにて許蘭洲氏を總司令とし奉天軍に陝西軍を配し他の一路は湖北西部四川東部よりし吳光新氏を總司令と爲す(北京特電)

◎辭令

二日左記の通り辭令ありたり(東京特電)

海軍大將 東伏見宮依仁親王
補軍事參議官
陸軍大將 仁田原重行
補軍事參議官
陸軍中將 柴五郎
補東京衞戍總督
陸軍中將 大井成元
補第十二師團長
陸軍中將 白井二郎
補第十八師團長

◎本邦上半期貿易額

本邦上半期貿易輸出入合計十七億三千五百四十七萬圓、輸出超過五千六百六十三萬圓也(東京特電)

◎期米大暴落

堂島期米大暴落鈴木農商務書記官來所調査せり(大阪特電)

◎岡山取引所停止

岡山米穀取引所は一日市場形勢不穩の爲め七月限及び八月限の立會を停止せり(岡山特電)

◎大連取引開始

保險契約解除の爲め停止せし大豆高粱取引は二日より信託會社の補償及び業務規程第二十一條を改正し當分の間火災保險を附せざる物を受渡物件に供する事を得る旨都督より指定あり二日より取引開始せり(大連特電)

◎有松長官動靜

滿洲巡視中の有松拓殖局長官は園田、藤井兩書記官を隨へ一日午後三時來吉深澤總領事の案內にて孟督軍其の他を訪問し名古屋館に一泊二日午前七時長春に向ひたるが都督府より東畑警視隨行せり(吉林特電)

大阪期米(二日本業)
仁川期米

◎漢農の決算

漢湖農工銀行上半期の決算は六月二十九日締切り目下本店にて精算中なるが預金貸出共に順調に進展したるため純益勘定に於て二萬四千圓を計上し前期に比し四五千圓の增となりその配當も年六分(前期五分)の一分增となす模樣なり

◎東清寢臺車連結

東清鐵道にては一日より長春哈爾賓間混合列車第五六號に二等合造車一輛を連結し寢具使用料を含みたる座席料金一等三十一留五十哥二等二十一留を徵收して之に乘車せしむる旨滿鐵京城管理局に通知ありたり

◎上半財界大勢

―朝鮮富力增進―銀行營業成績良好―金融機關擴張―物價騰貴傾向―

朝鮮銀行 某幹部談

本年上半期に於ける朝鮮財界の大勢を一言にして蔽せば未曾有の膨脹を告げ

▲稀有の繁忙 裡に終始したと云へる、事實に於て此の間朝鮮の富力は非常の勢ひで增進してゐる乃ち之れを米に見るも昨年玄米一石十五圓內外のもの本年は廿二三圓を唱へ一石に付七八圓の昂騰を示した、一千三百萬石の收穫米中小產者の純消費米を假りに半額と見積るも市場出廻米六百餘萬石の石七圓上りは當業者收得增四千萬圓以上の數字を示す事になる、大豆も高くなつてゐる、殊に鑛も最近出廻りの盛期に入つたが數量も殊に値上りのため產鑛家の收入は概して昨年の二倍に達してゐるやうだ、棉花の移出は

▲原棉高 に伴ひ價格は著るしく增進した、牛皮その他の生產品も悉く値が上つた唯金は勞銀高材料高のためその產出を減じ外に二三特種鑛物の不況なるあるも要するに生產品の高値は前述の如く朝鮮富力の大增進を來してゐる、加ふるに事業の勃興は昨年より引續き本年も隨分盛んであつて工業並に鑛業資金の內地より流入するもの少からざるものがあつた、之等の事實は一般の購買力を進め又企業の關係は諸機械類やその他事業に要する諸品の輸移入を促し乃ち上半(五月上半まで)輸移入貿易が六千十萬圓を示し之れを前年に比し

▲二千餘萬圓 の增を示したのでも分る、從つて鮮內各地の商況は極めて繁忙であり取引高は大いに殖えてゐる、又各銀行の預金貸出も前年同期に比し約二倍の增進を示す事となつた、上半期末現在全鮮金融機關の總貸出高は一億一千萬圓に達せりと思惟せらるゝが此の增加の如きは假令去年と同量の擔保物に同じ步合ひの貸出を行ふも物價の騰貴がその貸出價格を進めるのは當然で況んや其の量に於ても增加せるに於てをや而して生產品も輸移入品も概して沈止めになつたから銀行對取引者の關係も

▲極めて圓滑 になつた唯移出穀類を內地に搬出する船車の機關は餘り順調でない、現に多くの滯貨を沿線に見てゐる、コレは銀行貸出のいくらか固定的傾向を示したが穀價漸落の步趨を辿るやうな場合でないから必ずしも障碍とならず銀行上半の成績は何れも未曾有の好況を示してゐるのである、狀勢の概略右の如きため自然金融機關の增設整備並に資金擁込の必要を感じその實現を頻々として見るに至つた乃ち上半期間に銀行の增設せらるゝもの本店五支店十一を算し更に各農工銀行を合併統一する朝鮮殖產銀行の新設計畫を生み金融組合の整備あり東洋拓殖會社は一千萬圓を增資し

▲朝鮮銀行 の如き前後二回の擴込みを徵したのである之等は財界の要求に應じた發展擴張だが更に進んで財界の發展を從進さすであらう、物價騰貴の前向を見るに五月末に於て前年同期の七割强增しとなつてゐる、然し政府でも物價調節は徐程注意してゐて通貨の膨脹を抑制するため公債や手形の發行を續行せんとしつゝあるし先づ今日の物價は大せいと見てよからう此上の上りは先づ大した事はないと思ふ、殊に天候も順調だから米價騰の勢も殺がれやうと思はる、尚ほ上半期末に鐵商店の

▲不始末を 暴露したのは京城財界の恨事であつた、コレは取引の不注意より起つた出來事で被害者は何れも放心の責を免るゝ事は出來まい今後とも注意を必要とすると思ふ

たらんとするに至りたれば我財務當局者は同地の財界と常に接觸を保つ必要上……

◆コルチヤコフ將軍(中央)セツノフ將軍(向つて右)ボヰツチ氏(同左)

◎コルチヤコフ將軍と語る

重大なる使命=日本出兵問題
獨逸勢力東漸=露國民の熱望

コルチヤコフ中將は夕刊所報の如く哈爾賓より南下二日午後七時二十五分南大門驛を通過して東上した車中に訪へば褐色の背廣服を著たコ將軍は機嫌よく記者に席を與へて『セミヨノフの陣には日本の新聞通信員が絕ず來てゐるので日本の新聞記者には大分お馴染が出來た』と愛嬌を振撒き隨行のホルワット將軍の幕僚セワノフ將軍とボイッチ兩氏に

◆紹介して 『わざわざお迎へは感謝に堪へません』と握手を交した上コ將軍は流暢なる英語で『余が東京に趣くに就き重大な使命を帶てゐる事は言ふまでもないがそれは今明言する事は出來ない滯在は多分一週間位になるであらうと思ふ』と言ふ所を外す、『西伯利の形勢が最近險惡の度を加へ來つた結果聯合國側の日本出兵論が旺んになつて來たが貴下の

◆日本出兵 に對する意見如何』と問へば將軍はきりゝと眦を吊り上げて『西伯利亞の事情は支那や日本の新聞に依つて間接に知る許りで確實な事は毫も解らない、併し彼國は今や滅亡に近づきつゝある、獨墺勢力の東漸も又事實であり、西伯利亞二十五萬の獨墺俘虜も劍を把つて立つと言はれて居る今日露國を救ふものは露國自身に非ずして聯合國である、今や英佛其他聯合國は頻りに日本出兵の必要を認め

◆露國民も 又日本の援助を熱望しつゝ有るを以て日本は何等躊躇する所なく出兵を斷行せざる可らずと拳を以て卓を强く衝ち且つ曰く『セミヨノフは夙くより日本の軍事的財政的援助を冀望し日本の力に賴つて西伯利亞を統一せんとしつゝあるが日本の出兵問題が解決せないため徐々窮地に陷つてゐる貴下は從來セミヨノフと對的行動を採り且つ日本出兵に對し强硬に反對したるやに聞及んだが如何』と質問すれば將軍は憮然色をなして『セミヨノフ軍との關係は

◆何等疎隔 する所は無い、日本に對しては言語中斷である現に北京に於ても齋藤少將に面會して日本の出兵を熱力希望した程である『然らば今回の東京行きの用件は』と突込めば此將軍はや、興奮し襲に東京行きの內容を秘するを忘れたるものゝ如く『日本の政府當局に對し西伯利亞及び哈爾賓等の狀況を詳細說明して日本の援助を乞ふ心意である』と語る(つゞく)

◎鮮銀券發行高

六月二十三日より二十九日に至る一週間の鮮銀券發行高は六千二百三十四萬圓にして週末の發行高は六千二百五十一萬六十圓なり

◎朝鮮煙草總會

朝鮮煙草會社は六月二十九日大阪商業會議所に臨時總會を開き本店所在地を大阪市を朝鮮京城と變更の件を可決し取締役及び監査役の補缺選擧に左記諸氏選任せられたり

▲取締役 岩谷大郎、川非光次郎、川村數郎、杉田與三郎 ▲監査役 矢田常次郎

◎立花中將歸期

平壤第八十聯隊に於ける第二期檢閱視察のため出張中なる第十九師團長立花小一郎中將は四日龍山著歸任す可し

◎佐藤軍醫部長歸任

北鮮部隊巡閱中の佐藤軍醫部長は三日午後六時三十五分龍山著歸任す可し

◎浦鹽歸客談

二時間以內に占領―治安保持の告示―我陸戰隊の徹宵警戒

シルビンスク號にて浦鹽よりの歸客談に曰く、卄八日浦鹽に滯在せるチェック軍本部にては發て入市に際し一部の兵士が武裝を解除して渡しありたる武器を返せ而して勞兵會本部に我等の要求する處を容れよと

▲二三の利權 を提示して談判せるも容易に聽き容れず正午チェック兵二百餘名隊伍を組み勞兵會本部と市役所とに押寄せて是れを占領し續いて手に爆裂彈を携へて各官衙を二時間以內に占領し了れり斯くて穩和派即ち反過激派は俄に勢を得示威の行列を催ふす等の事ありしが其中勞兵會所屬の水雷艇四隻何れにか向はんとするを各國軍艦是を認めて其

▲出港を差止 め危險刻々に迫り全市街にも砲聲轟くと戰々競々たりしが日本領事及び陸戰隊司令官は連名にて日露兩語に依り治安保持の告示を出し陸戰隊は辻々にて通行者の身體檢査を爲し所持の武器を取揚げ夫れに對しては一々我領事館より領收證を公布し一方居留民には明日は必ず騷動ある可きに就き成可く戶外に出ざる樣注意し英國の陸戰隊は四千名浦鹽に上陸

▲埠頭を堅め 我陸戰隊も不寢に數倍し領事館近に要所を固め數千のチェック軍は武裝して浦鹽全市を取捲き警戒せり(以下夕刊に續く)(哈爾賓特電)

人事消息

▲金久保[illegible] 一日夜大邱より入京
▲金澤仁作氏(大阪朝日特派員) 二日夜入京朝鮮ホテルへ
▲羽富弘一氏(住友銀行員) 二日夜退京

▣自聞百種▣

此頃倫敦の新聞にロイド、ジョージ君に休暇を與へよと云ふ記事が出ると共に引續いて各地方新聞へも同一記事而も一字一句違はぬ記事が續々出て來る▲大戰爭で日夜頭を惱まして居る英國の大宰相に休暇を與へよとは成る程もつともな話の樣に聞へるが▲其の休暇が又た永久にと云ふ付きものがあるつまり辭職だから此こも有り難くも何こもない誤解だ處が平氣此の記事は反對派が態々廣告料を出して各紙一樣に掲載させて居るこは驚くべき空想も付きかねる話である▲此の掲載料は一時四シルリング一シルリング我國の十八錢▲最も英國新聞の廣告料は日本の樣に行數でなく寸法で取る事になつて居る▲其處で一新聞一回の掲載料が四十磅日本の三百九十圓で御苦勞樣にも首相に休暇を與ふる廣告をして居る▲之が日本であれば何々內閣を彈劾するが何相に辭職を勸告するとか迚もむづかしく行く處だが▲英國の政治家には貴族が多い丈け頗る以て婉曲である▲日本の西伯利亞出兵問題は相も變らず喧しいが各國でも議論のまちまちの處は面白い▲第一米國などでは前大統領のタフト君が出兵論で現大統領ウヰルソン君は非出兵論者▲元來米國は雙に西伯利亞に六十億を注ぎ込んで居るから其邊の兼合ひがむづかしいものと見ゐる▲英國首相は度もあり度もなしで出兵なるものは日本丈けだが困難な事は誰も承知の通りだと▲其處になると佛國は利害關係がないので何故出兵せないかと頭から云ひ出す▲夫も巴里が危くなると定つて日本出兵論が躍り出すから之は罪のない話▲兎に角各國共出兵論には苦心慘澹たる處が現はれる

石炭瓦斯を燃料とするダンクリー式瓦斯自動車の發明家として知られ……(一)途中で瓦斯の補充を受けずに進行し得る距離長きこと(二)外見上がソツアン自動車と殆んど……供給する方法なることにある故にダンクリー氏發明の壓搾瓦斯供給器が愈々實地に適するものと……

廣告

鳳山遊園は山水の眺望と地の利を得たる爲め開園式擧行以來々遊者日に數千人家族大會當日の如きは優に六萬人を超ゆる盛況を呈し開業匆々諸事不行屆なるに乘じ臨時雇入れし神居共不都合にも五錢の茶を二十錢に三十八錢のビールを六十錢に五十錢の辨當は七八十錢に其他不當の代價を申受けし者有し爲め園主の信用を害ない同時に各位の信用を失ひ今日に立至り申候處這回今後斷じて斯る不都合の事なき樣誓ひ茲に再び從前の如く本日より數百の電燈を園上に點じ洋食一品十五錢のビヤホールを設け漢江橋の下に遊船及び地引網(付・納涼の)便に供し候間倍舊御來遊の程偏に奉希上候

七月三日
鷺梁津(漢江橋畔)
鳳山遊園主 荒井德一
川海鮮魚御料理 望月

日鮮會話精通
朝鮮總督府裁判所書記兼通譯生 普成商業學校講師 西村眞太郎著
御珍總クロース頒美本◎七百餘頁◎定價一圓三十錢
諺文の素讀を學修し得たる人士は速かに本書を購求せられむ事を勸む
凡を自己の知らむと欲する朝鮮語は如何なる言語と雖も悉く本書に網羅されて知る事を得べし
眞に本書は萬般の會話例を網羅せる一大辭典たり。語數の豐富、譯方の正確、說明の親切。會話の實際的なるは本書の特色なり速かに一書を購求して熟讀あらむ事を祈る
發行 京城太平通一丁目 振替京城三〇〇番 京城日報代理部
取次 京城本町二丁目 大阪屋號 京城本町二丁目 巖松堂

廣告
營業繼承
今般從來の石川縣物產紹介所の營業を繼承し從前の場所に於て本日より營業開始仕り候間倍舊の御引立の程伏て奉願上候
追伸本日より來る十五日迄販路擴張を兼ね賣出仕り粗景呈上致し候
七月三日
京城本町貳丁目八十二番地 石川物產商會 店主 谷口吉次郎 電長一八八四番 振替京城一七三〇番
營業品種 九谷燒及美術陶磁器、硬質陶器、漆器、金屬器、鑛山用具、文房具、屛風類、金銀箔、木製品、製茶、其他種々
九谷燒製造販賣 石川縣金澤市片町 谷口吉次郎 電長一五五番 振替東京一二〇三九番 大阪五〇九三番

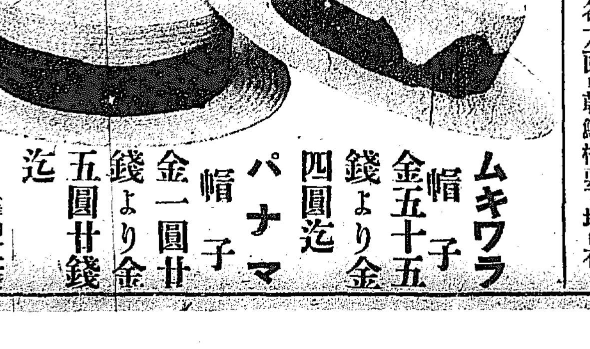
洋傘 雨傘
旅行用具一切 京城本町一丁目 電話一二四番 高木旅行用具店

內科 小兒科 呼吸器病 胃腸病 喘息 リユマチス
京城本町二丁目四十五番地 電話二八八〇番 山田病院 院主 山田萬作

滿天下の賞讚を博したる人蔘エキス
定價 內用 △七日分 金五十錢 △十四日分 金壹圓 △三十日分 金貳圓 △四十七日分 金參圓 △八十五日分 金五圓 △百七十日分 金拾圓
陸軍御用 元祖

朝鮮高麗人蔘直取引貿易商 京城本町一丁目 津村兄弟商會 本店 電話一四八〇番・振替京城三五二番・取引百三十銀行
人蔘エキス本舖 京城本町一丁目 電話一八七〇番 津村兄弟商會支店 大邱支店
特約店 京城本町二丁目 山岸天佑堂 京城本町二丁目 北島藥舖 四丁目 木村藥舖 其他朝鮮全道四百十ヶ所
日本各府縣、樺太、北海道、臺灣、支那、滿洲、三百廿ヶ所に特約販賣致させ居候間御用命願上候萬一品切の節は本店に御注文被下候はゞ直ちに送達申上候
品質優良藥効の顯著なる人蔘エキス

資本金壹千萬圓
頭取 安田善三郎
京城本町壹丁目
株式會社 百三十銀行京城支店
電話 五八番 一一三番 振替貯金 京城 一九四番
銀行一般の業務精々御便利に御取扱申候 爲換取組先は內地各方面朝鮮樞要の地に有

最新流行
ムキワラ帽子 金五十五錢より金四圓迄
パナマ帽子 金一圓廿錢より金五圓廿錢迄

新荷到著
▲鳥打帽子 其他最新形澤山取揃へ居り候
御注文の際は柄向(縞とか無地など)色合御嗜好及價格頭圍り寸法御申越被下度候はゞ適當の品見計ひ御送付可申上候
送料(鮮內十二錢 外三十錢)
京城大平通 京城日報代理部 電話六〇〇九番・振替京城三〇〇番

眼科專門 入院隨意
京城明治町東拓横(電話二〇四四番)
江頭眼科醫院 江頭富雄
日曜祭日午後二時迄

仁川米豆取引

……[illegible]……に押しおるが後場……物に十四錢と伸び二錢と打止めた 二日の九月限、……

◉大阪財務……

近來金融界に於る大阪の……新任の大阪稅關長川崎東治氏が……し來り東京に對立する一大中心……財局勤務の大藏書記官を兼ねた

◉新式の瓦斯自動車

◆鋼鐵圓筒器中に貯藏され、堅搾……火用或は熱用石炭瓦斯を空氣喞筒を以て圓筒器に壓搾し……る所の路傍に瓦斯供給所を設け……(一)空氣の抵抗……くる程度少な……の瓦斯自動車なる主因は途中に燃料とする瓦斯自動車が流行する……て圓筒器に壓搾石炭瓦斯を輕便に……かも知れない之に對する瓦斯供給……國に於て大いにダンクリー瓦斯自……

◉セミヨノフ軍觀戰記(四)

セ軍の日本義勇兵だ——青い西伯利亞の原に白馬のコサック——チタ迄前進すれば優勢だ——日本兵は神樣

金谷特派員

マツエフスカヤ セ軍司令部にて

マツエフスカヤの青野原に雲雀の唄ふ朝である、突如ドドドウ!!!ドンドン!!!と遠雷の如き砲聲が聞ゑる『君愈々お待ち兼ねの舞臺が明きましたぜ……』と統領セミヨノフの幕僚は莞爾として自分の肩を敲いた『どうか

◇彈丸と銃 を貸して貰ひたい』と申し込むと『君も戰鬪に加はるのか……』と訊く『無論!!!今日からセミヨノフ軍の日本義勇兵だ!!!』と云ひ放つとそれは大に宜しい、一緒に來給へと乘從車を許された、此の時自分は袴脚絆を結びつゝ自分の軍隊教育をうけてないことを遺憾とし且つ愧ぢた、これが西伯利亞だから先づよいとしても

一朝日本に於ける

◇國難に際會 したら何とする、男も女も老人も少年も共に銃を把つて起たねばならぬぢやないか、自由を尚ぶ英國ですら既に徴兵を布いた、國民皆兵でなくて何うなるものか、而も俺は今日本人として西伯利亞で銃を把つて起つて居るいざカイゼルの軍人共に見參!!!と頗る軍國主義に陶醉してゐると『どうも君の方が遙に

◇過激派らしい いぞ』と中折帽を指して笑はれた、停車場を出ると翼の白い小鴉大の雲雀は盛んにチ、チクと囀つてゐる、青い野原には處々にタルバガン獸の穴がある、タルバガンは滿洲の肺ペストでお馴染の先生、鼬鼠大の茶色の奴がチヨイと出ては兩手で手招きしつゝ穴に這入る見渡せば向ふの平野には

◇コザックが 駛る、蒙古ブリヤート騎兵聯隊が出發する、活動寫眞は愈々面白き場面になつて來る、山の中腹に差かゝつた『このタルバガンの穴は巨きいぞ……』と覗き込めばベストどころか敵から撃つた砲彈でウンと地面を掘りかへされてゐる、而も點々其處にも此處にも

◇雲雀の巣と 而してポリガロフの花とを荒してゐる、やがて支那義勇兵の散兵線に著いた見れば義勇兵先生、月給八十留分だけ戰へとばかり淺い濠の内に寢ころんでゐる、双眼鏡を採ると遙に敵の散兵線が見ゆる、セミヨノフ軍の撃つ砲彈が

◇青い西伯利亞 の山にパッと砂煙をあげるかと思ふと先方からもドドウ!!!ドンドン!!!こつちからもズドン!!!支那の諸君も却々喋つた『獨逸兵は射撃が巧いからマゴマゴするとやられるぞ』バンバン!!!ビユーピユーン!!!活動寫眞は却々面白くなる、やがて砲聲が衰へたかと思ふと敵はずつと退却して行つた、折から左翼の

◇山腹を白馬 でポカポカ飛ばす四五騎がある、近づいて見ればセ軍のコザックが歸つて來るところであつた、聞いて見ると偵察小競合は何時のことで未だ何度でも面白い奴が見られるといふので自分も歸つた、停車場まで來ると自分は一人のコザックの老人に逢つた老人は此處から七八里程のソクトイ兵村附近の者で牧場の牛馬はすつかり

◇過激派の軍 に掠奪せられた不幸な人であつた、老人は露人のよくやる身振や手振で自分に語る若しセミヨノフ軍がチタまで前進すれば數千のコザックが風を望んでセ軍の旗下に馳せ集るであらう、而して自分も子供も統領の爲めならば銃を把つて蹶起するのであると緊く決心の眉をあげた、而して日本軍は何して此の際救けて呉れぬかと何度も何度も繰り返して訊いた、今のわれわれを過激派の手から救つて呉れる者は

◇日本を措い て他に見當らぬといふ、日本が來なければ今に獨逸が來る譯だが自分等は獨逸のやうな人道を無視した奴の下にはつきたくない、日本は自衛の爲めにも出兵が必要ぢやないか、何うか一刻も早く來て われわれを窮地から救つて呉れ、これは自分のみならず西比利亞全部の人々の希望だ……』と非常な熱心をもつて物語つた、日本兵は實に西比利亞では神樣のおまじないのやうになつてゐる

(六月二十一日記)

◇國賓

桃山御陵參拜

滯洛中のコンノート殿下は一日夜御旅館にて京美人の日英國旗萬歲踊御覽あり二日は自動車にて伏見に成らせられ桃山御陵御參拜ありたり(東京電報)

◇軍用自動車と特派員……セミヨノフ軍には七八臺の軍用自動車がある、車上は荷馬車よりも大きくてこれに荷物をウンと積んで驅る

◉貴族の家庭を見學

臺灣から來た教育視察團

◇好い土産が出來たと大喜び◇

臺南女子公學校長吉津邦三氏を團長として鮮滿教育視察團一行十五名は一日ひた降りに降る雨を衝いて高等普通學校、京城中學校、同附屬小學校を見たが二日は於義洞高等普通學校から工業專門學校醫學專門學校を見て正午過ぎ淑明女子高等普通學校に足を向けた、この日團長は

◆風邪の 氣味で行を共にせず淑明小學校の小野田校長が特に團長役となつて牛耳をとつたが一行は何れも臺灣總督府から選拔派遣を命ぜられたもので小學校長が三名公學校と云つて此方の普通學校長が十一名多くは

◆金筋入 の服制帽に短劍と云ふ姿である淑明女學校では豫め習字、作文、圖畫、刺繍と云つたやうな生徒の成績品を陳列して置いたが流石に教育家は異つたもので一行は逸早くもこれに眼を著け室内に入るや否や片つ端から閲覽すると云ふ熱心さ軈て一生徒が現はれ流暢な國語で挨拶すると其處は皆覺えのある人々だけに初めの一言二言で悉皆感心しちまひて『旨い旨い』と頻りに褒めそやす

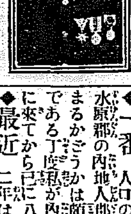
◆公學校 の生徒に引較べ終つて松本同校幹事、野上山教務主任から種々說明があり暫くは臺灣との比較研究に花を咲かせたが一行は間もなく同校を辭し兩氏の案内に從ひ新築中の校舍を見た上貴族の家庭を見學する爲め校長李貞淑夫人の宅へ向つた同夫人は男爵趙東潤氏の母堂主人

◆男爵は 王世子附武官として久しく東京に居た事もあり朝鮮貴族中最も進歩的の人として知られてゐる男爵家では家族總出で一行を迎へ應接間、客間、庭園、臺所迄見せた上滅多に出入の出來ぬ内房迄も開放して見せると云ふ歡待振に一行は何れも『好い土產が出來た』と大喜び殊に小野田校長は『皇室の

◆殊遇を 受けてゐる貴族が禮を厚うして我一行を迎へ何も彼も開放して見せて呉れたと云ふことは誠に感激に堪へぬ』と語つてゐた一行は夫より某地長官の招待宴に臨んだが一行に取つては男爵邸の見學が最も深い印象を止めたらしい

内地人郡守(一)

(水原)藤澤亮氏



今同水原郡守に任命されたる京畿道水道係主任藤澤亮氏を道廳に訪ふ、曰く『今迄京畿道水道係主任として二個年ばかりも水番人を務めて來た私が京畿道管內でも先づ

◆一番 人口の多い面數の多い水原郡の內地人郡守として無事務まるかどうかは頗る疑問とする所である丁度私が內地から始て道廳に來てから已に八年而も

◆最近 二年は水道事務にのみ沒頭して京城の水には淺からぬ因緣を有してゐるたが今又水に因める水原に新郡守として赴く事は矢張り何かの因緣かも知れぬ何等抱負と云ふ樣なものは

◆持て 居ないが先づ失策の無い樣な工夫をすることが必要だと思ふ郡の仕事も道で行る樣な勸業とか學務とか財務とか衞生とかと一通りは行らなければならない而かし郡では

◆勸業 と云ふ樣な方面を主眼にしたいと思つてゐる鮮人側の成情も考慮を要する事だし內鮮人の融和と云ふ樣な事も實地に就て是非實現する必要があらうと信ずる兎角人間は

◆田舍 に引籠ると井底の蛙となり易いから大方の鞭逹あらん事を希望すると同時に其の誘掖に依り幸ひに大過無からん事を祈つてゐる……』

◉洪水、驛の構內へ

滔々と流れ込んで築堤を浚ひ線路の枕木を浮せた

烏致院附近の水害の跡を見るの記

◆水害の跡(二日午後烏致院驛構內の修理工事)

三十日夜來の豪雨で一部不通となつた京釜線が開通となつた二日の朝水害のあとを見るべく三十日慘狀を極めた烏致院附近へ出かけて見る水原附近から先きは沿線到るところ出水の名殘りをとゞめて、漫々と水を湛へた田面には、まだ植ゑつけて間のない

◆苗代が ブヨ〱と浮いてゐる、列車の窓から苗代田の草拔きをしてゐる農夫の黑い脛、さては鋤を曳いて行く耕牛の短い脚の大部分を水中に沒してゐるのを見たとき當時の豪雨が窺がはれた、成歡あたりから線路に沿うて流れる小川、または小川に續く水田などには洪水のあとに特有の赤味をもつた

◆濁水が 凄じい音と共に恐ろしく渦を卷いて流れてゐたそこら一帶の道路といふ道路は、悉く水に洗はれて折柄照り出した午後の陽の強い皮肉な光線を浴び白く輝いて、悽愴の氣が漲つてゐた水害の慘狀は成歡から南へ行くに隨つて、甚だしくなつて行くのであつた、京釜線の交通を一時杜絕せしめた

◆水害地 烏致院の直前の全義驛から同じ列車に乘つて來た驛長らしい人を捉まへて水害談を聞くと、詳しく說明して呉れるそれによると今回の水害の最も甚だしいのは烏致院驛の構內で線路が四箇所も決潰して停車場前の線路にまで水が浸入して來て枕木を浮かせ危ふくプラットフオームの上にまで來かけたさうである、烏致院驛から十丁餘り北に方る

◆新坪川 の鐵橋の直前が崩れゐたが、此處は昨年も此の月の十二日頃に決潰して、機關車が墜落して火夫が一名慘死したことがあるとのことであつた、怖ろしい話の內に烏致院に著いて見ると成程構內は大分やられてゐる、途中の新坪川の鐵橋附近も可なり傷んでゐた、驛の構內には線路の枕木の間に、まだところどころ[illegible]ができて壞はれた線路には[illegible]

◆汽車が 通られるだけの假修理が出來てゐたが、それでも大田の保線區から特派されて來たといふ工務員十數名の指揮下に朝鮮人の人夫が百餘名、鶴嘴やシヨベルを持つて盛んに修復工事をやつてゐた、驛から十餘町離れて新坪川の破壞箇所附近には水が線路近くまで押し寄せたと見ゑて一面に瀦つてゐる處に小さな木が

◆無慘にも 水に攫はれて根こそぎ倒されてゐるのもあれば水田の中でポチヤ〱水聲を立てながら、泳いでゐる朝鮮人があつた、新坪川の線路は全く修理されてゐた、這般の水害はこの新坪川の上流の堤防が決潰したため河水が一時に氾濫して斯くは甚だしき水害を受けたので憲兵の調べによると市中の浸水

◆家屋は 二十戶足らずだが山崩れがして壓死した者もある位 であつたといふ、而して出水の最も猛烈であつたのは一日の午後七時から九時にかけてであつたさうである(二日午後六時特派員)

◉金剛山自動車 滿鐵運轉

京城管理局にては葛麗溫井里間道路修繕完成したるを以て金剛山行自動車を運轉すべく四日試運轉をなし翌五日より一般乘用に充つべき筈なるが同時に發賣中の往復券を購買すべしと溫井里長安寺間道路は多分十日前後には竣成の筈なれば金剛山自動車の全通はその頃となるべし

◉第一回紙上寶探 當籤者氏名

第一回紙上寶探し抽籤の結果左の諸氏當籤せられたるに付き當籤者は現在新聞配達を受け居らるゝ京城日報各取次店(又は支局)にて當籤發表後十日以內に賞品を受取られ度し但し本社より直接新聞郵送を受け居らるゝ向は十五日以內に其の旨本社に通知あり度し此分の賞品は本社より直送すべし

第一回紙上寶探當籤者氏名

一等當籤者(反物七名)

京城本町二丁目中井表店內 西[illegible]　京城明治町二丁目竹野屋 高倉澤俊　龍山漢江通十一番地全鏡ノ五 林光[illegible]　水原驛前巴商會內 三原拓　同城南米町 中田市五郎　仁川海岸町三丁目旗澤正大和方 田中繁　京城貫鐵洞東亞煙草分工場 永留平次郎

一等當籤者(應接室置時計十名)

京城南山町 中尾ツヤ　京城本町一丁目四二 平井三ノ介　京城西小門町一一六 原田熊次　京城鍾路町七〇 川田富美　京城本町二ちゝぶや 大谷[illegible]　平壤府若松町二番地滿鐵社宅四四ノ二 吉賀ツヤ　忠北沃川郡沃川面大川里 宋[illegible]　慶北清道 眞鍋幸一　平壤府水玉里二五九 木葉ヒデ　京城永樂町二丁目八六番本方 吉永不二子

二等當籤者(パナマ帽十五名)

釜山府本町石川精米所內今津源七 ▲新義州仁川萬石町仁川製鐵所鈴山剛 ▲新義州常盤町九丁目渡邊支店 ▲滿洲大連驛前町朝鮮銀行新築事務所森谷まさ子 ▲平壤驛前ノ集會所指定販賣所關山百貨店 ▲滿洲大連市松林町九西玉洋行野田亮一 ▲黃州郡兼二浦三星商會前吉田勝彥 ▲鎭南浦鎭南浦俱樂部 ▲京城南山町三丁目二六田中靜枝 ▲龍山漢江通一丁目十六番地渡邊長次郎 ▲京城南大門五丁目つむら ▲京城黃金町二の六七植村幸吉 ▲京城本町三丁目近藤安吉內 川井田宗 ▲京城本町二丁目小倉佛具店內芳子 ▲龍山大島町七八永留信之

四等當籤者(浴衣地二十名)

忠南公州玉龍里菅良太郎 ▲京義線鷄井驛前李王職森林事務所岡慶亮 ▲仁川敷島町三一塚本又好方塚本節代 ▲鎭南浦頭洞古岡虎熊 ▲忠南洪城郡洪城吉川清流 ▲大田榮町多田米 ▲錦城內湯田まさ子 ▲第二浦三菱社宅石田[illegible]郎 ▲京義線黑橋驛在所片倉畑次郎 ▲全南順天古賀八重 ▲龍山元町[illegible] ▲京城本町一の五一滿光館內小宮さく子 ▲京城大和町一丁目三五一九組吉[illegible] ▲京城黃金町三丁目二四一白石安成 ▲京城初音町二〇〇番地飯田好子 ▲京城南米倉町安達精米所內施多仲 ▲京城南山町三丁目三十番地細江尙德 ▲京城南路五丁目三十番地川西文夫 ▲京城若草町八十一番地藤澤いそ子

夏洋服(上下二枚 折襟詰襟 制服同値)(送料 鮮內二十四錢 外五十錢)

ヘイヤクロス(鼠霜降) 金拾七圓五拾錢也 金拾六圓五拾錢也

斜子本リンネル(白及ビ薄茶) 金拾六圓八拾錢也 金拾五圓八拾錢也

シユランク(白及ビ薄茶) 金拾參圓五拾錢也 金拾貳圓五拾錢也

白パナマ地 金拾貳圓五拾錢也

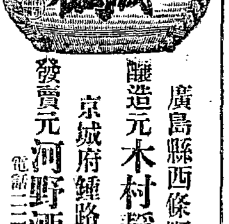
ラミー麻(白及ビ薄茶) 金九圓貳拾錢也 金七圓八拾錢也

白綿リンネル 金七圓參拾錢也 金六圓五拾錢也

▲地方は御申越次第見本帖と寸法取調解送付可申候

京城太平通一丁目 振替京城三〇〇番 京城日報代理部

優等清酒



廣島縣西條町 釀造元 木村靜彥

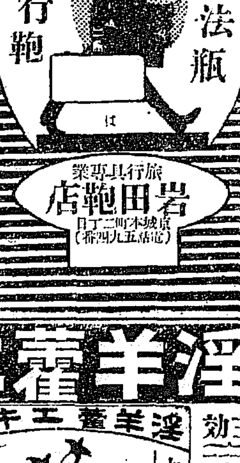
京城府鍾路(中央市場) 發賣元 河野酒店 電話二三〇八番

資本金 貳千貳百七拾萬圓
積立金 壹千貳百貳拾萬圓
總預金 貳億貳千六百萬圓

株式會社第一銀行京城支店

京城本町二丁目 振替貯金京城一一一番 電話一〇六一一、二三一七番

頭取 佐々木勇之助　支配人 西村道彥



旅行具專業 岩田鞄店 京城本町二丁目(電話九五四番)

◎醫院開設

今般左記に開業仕り一般診療に從事す

京城明治町二丁目五十六番地(宇治屋茶舖橫入)

眼科專門 入院隨意 萩原眼科醫院 電話二二六七番

院主 元山梨縣立病院眼科部長 萩原長藏

瓦斯管 合資會社 南方商店 京城南大門通二丁目

專賣特許木材防腐防蟲劑

◉クームヒン

塵芥箱下水板家畜小屋等に塗布する時は木質の保存のみならず蠅及蚊其他の昆蟲を撲滅し其來襲を絕無ならしめ消毒殺菌の効甚だ現著なり

定價(罐入六十八錢 瓶入二十八錢)(送料荷造費實費申受ク)

京城旭町一丁目電話一〇七八 振替三一九六 市內到る所の藥店にあり

龍山元町一丁目電話四二四番 山田商店

池田季雄 イケダ小兒內科醫院

京城三越呉服店前へ入る旭町四丁目 電話(醫院一三〇四番 自宅三〇〇〇番)

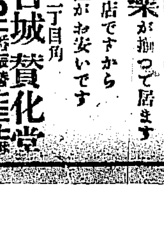
塗料船具油類金物

土工用器具及材料
雨覆天幕製作販賣
近江帆布會社製品
朝鮮一手特約店
同免許船燈
製作販賣所
旗印石油合組販賣所

仁川本町一丁目 (合名)村谷本店 電話長五六番 振替京城五九番

支店 仁川府支那町 村谷石炭部 電話八一九 振替京城五九番

平安北道義州城內 義州印刷所 電話長二一 振替京城九八番



純良の藥品と賣藥が揃つて居ます

クラブ化粧品代理店ですから御値がお安いです

京城本町二丁目角 古城贊化堂 電話一〇二一番 振替七三七番

內科 呼吸器病 腸胃病 小兒科 婦人病

京城若草町大通り 今村醫院 電話一八三二番

製造元とのやくそくで

砂糖、麥粉、寅、金巾、綿寸、石油、洋蠟、過釜、紙、乾物、罐詰、ビール、サイダー、葡萄酒、清酒、醬油、染粉、足袋其他の日鮮人向雜貨食料品

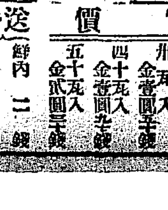
割の安い品そろいの

大おしろ店 仁川本町 河野本店 電話八二番 振替京城一二一番

淫羊藿エキス

主効 神經衰弱症、貧血症、腎臟病、肝臟病、胃腸病、生殖器病、リウマチス病、ヒステリー、ヒポコンデリー、老衰、精力減退

淫羊藿エキス 通稱 三枝九葉草エキス 人蔘ニ優ル滋養強壯劑



定價 廿丸入 金壹圓　卅丸入 金壹圓五十錢　四十丸入 金壹圓九十錢　五十丸入 金貳圓三十錢

送料 鮮內 二錢 外 三十錢

全國一手販賣 京城日報社代理部 朝鮮京城府大平通一丁目 電話長六〇〇 九〇一〇 振替貯金口座京城三〇〇番

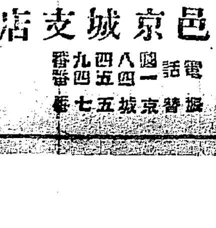
京城特約店 山岸天佑堂　京城特約店 北島支店

內科 小兒科 外科 花柳病 皮膚病

京城本町四丁目(元金井眼科醫院跡) 內田病院 電話三一六番

比較は最良の撰擇法なり!!

サクラ正宗



サクラ正宗

京城明治町二丁目 山邑京城支店 電話一八四 四五 九四番 振替京城五七番

各種鑛物分析依賴 金銀精製に應ず 新發見鑛區買入

京城旭町一丁目七 中村分析所 電話一一七番

妻の心（二十六）

五の六　小林蹴月作　武内桂舟畫

『久さん、是でも妾の云ふ所が酷いですか。妾から貴郎に云ふ所が、総み心から出て居るんでせうか。』

若補落籍問題の一節を、高らかに讀み了つた老母の喜久子は、根掛るやうに口元を歪めて、久三郎の前へ叩き付くるやうに件の新聞紙を投げ出す。

突然、刑の論告でも與へられて居るやうな感じの爲た久三郎は、折角の酒氣も元氣も一時に逃げ失せて了つて、例の大勝主義、無頼著主義も何處へやらの狼狽であつたが、それでもまだ容易に屈伏の色は見せない。いや、男として見せる譯にゆかぬのである。何と女ごもが喋ぎ立つた所で、現在の町川家の主人公は、乃公である。

――此の心は、徹頭徹尾彼の頭脳から離れッこないのである。卒ど云ふ土壇場の度胸は、此の家の相續權を握手した時から、ちやんと定つて居るのである。澤山もないが、二十何萬圓かに對する動産不動産の印紙を貼つて、登記を濟ましたその日から、既に立派に乃公の所有であると云ふ觀念が、附纏つて居るのである。貞夫に妻の總子に、死ねかしと思ふほどな殘忍性の久三郎ではないが、頑迷な口やかましい老一徹な隱居の喜久子に對しては『跡くとも一日も長く生きて居て呉れぬ方が好い』と云ふやうな感じのなかつた事は、實際である。そして、それが近來のやうな不規則的な寧ろ耽溺的な遊蕩の面白味を覺るやうになつてから、一層喜久子が小邪魔に感ぜられてならぬのであつた。即ち此處に貞實の母子でなくして、姑と云ひ婿養子と云ふ隔りのある譜據が、職々として顯はれて來たのである。

『そんな事は、悉皆新聞記者の針小棒大です。自分の口から云ふのは變ですが、僕位な位地になりますと、反對派の嫉妬やら讒謗やらは、常に氣間氣の如く繞はつごるもんですからね……あツ、はゝは。』

『嘘なら嘘に爲て置きませう。したが久さん、貴郎が什うしても、此の總子が氣に喰はんと云ふお考へなら、貴郎の能く云ふ道徳とか法律とか云ふ問題は第二にして、今日限り、此の町川の姓から別になつて頂きたいと思ふんですがね。』と、喜久子は、今までよりも更に一倍儼とした態度で、判然と云ひきる。

『いッ、僕に町川の姓から別になれとは……？。』

久三郎の眼も、尋常ならぬ鋭き光を放つた。

『然うです。』

『では何ですね、僕と總子と夫婦別れせいと被仰るんですねッ。』

『妾はまだ總子さんの心底まで聞き糺した譯ぢやありませんけれども、久さんのやうな輕薄な亂暴な考へを有つてお在る人は、第一町川家の家風に合ひませんのみならず、可哀さうに……町川の血統として只ッた一粒ほかない此の娘が貴郎の爲めに御覧の通りの病氣を惹き起して、果は見臨事に成りゆくか知れたもんではありません。又貴郎にしてもが、遠應面白くもない半病人の妻を持つたり、妾のやうな舊弊一徹の老人を控へておればこそ、家庭が面白くないなぞと思つて、つい此の夕刊に出るやうな好な亢似をなさるのに違ひありますまい。して見れば、寧そ今の非諮し合の上で、今の內に何とかして了つた方が、末始終双方の利益と云ふもんだらうと思ふんですがの。』

『宜しいです。僕の好む所ではありませんが、お嘆みとあれば、僕が此の町川家を去るのは何でもないこツです。併し、總子が如何なる考へで居るのか、貴女から一應お聞き糺しを願ひたい。』

居るではないが、久三郎も、此の段に及ぶと、堂夫に、姑の娘理屈にばかり負けては居らぬぞと此の意氣地を見せたくなるのである。

『まあ、阿母さま、そんな急激な事ばかり被仰るもんぢや御座いません。』

今まで、枕に突伏したなりで、身動きだもせずに居た總子も、愈々危急に瀕したと見て取つたので、思はず涙の顔を擡げながら、横合から詫を挿んだ。電燈の照加減でもあつたらうが、此の時の總子の顔には、先刻の蒼白めた色とは違つて、火のやうなほてりが漲つて居た。

牛乳 御用 京城東四軒町 岡野牧場 電話一〇六九番

●讀者より ▲新聞しき梅雨の候貴社益々御繁榮奉賀候さて貴紙御掲載の新小説『妻の心』非常に面白く朝刊の來るを待ち兼ね顔も洗はず早速讀み居り候中にも小説の御主人總子さんには同情心集中致し居り候かゝるワイフを嬉るには如何なる方法に據るものに候哉　總子同情者

新しい琴の教へ方

簡易で正確な速成一齊教授

この程東京の三輪田高等女學校での新しい試みとして、隨意科の中に琴組を加へ大阪からわざわざ高松梅窓女史を招聘し、新譜によつて十名づゝの一齊教授をしてゐますが、結果は大層よろしく、普通の勞力の

▽……三分の一で充分に吞込め一人彈きの試驗もなかく確かなので高田早苗氏や文部省田所次官なども此の一齊教授を非常に推奨して居られるさうです。右に就いて同校に三輪田教頭を訪ひ、その意見を何つて見ますさ

文藝界

△杉原田柿氏　この程東上したる氏は東京市淺草橋場一〇九に寓居内閣統計局に勤務の由

△谷井濟一氏（文學士）古墳調査のため三日沙里院へ向ふ

△野守健氏（畫家）同上

△石井柏亭氏（畫家）昨報歸京させしは誤り目下調川にて三十號大の畫布に朝鮮娘を揮毫中

『文明が進むに連れて世の中がますます複雜になつて來ます。複雜になるのは煩はしいこいふ人もありますが、若し經濟が許すならば

▽……私は複雜 な生活も非常に良いこ思ひます、即ち洋館に住んで見るも良し、日本家屋に住んで見るも良し、柔かい西洋の寢床に横はつたり、涼しい日本の床に休んで見るも、なかなかに愉快なことであります。この意義から推して音樂なども經濟さへ許すなら、西洋のも日本のも兩方習ふのがよろしいけれども日本の家屋の

▽……構造から 云つたならば上流中流ともに最も適してゐるのは琴でありませう。琴は趣味のある日本人の趣味性にもピタリと合ひ、柔かなそして温い品のよい音樂であります。ピヤノのやうに大勢でたのしむ事は出來ませんが一家族が揃つて夕べの席でしつくりと靜に樂むには充分であります。然し古來から琴の教授と云へば

▽……練習的に 覺えたものは優れてゐるましたが奥技に達したものは僅なので、その奥技に達するまでの階段を踏むには容易な事ではありませんでした。その無駄な勞力を省くがため、そして一般的に汎く日本獨得の音樂を世界的に普及するため琴の譜を作り、最初は大阪で試みたのですが、習慣に囚はれた人人は

▽……その効力 を認めながらも、やはり熟練的に習ふのを止めぬ様子なので、高田博士や田所次官なども頗る遺憾に思つて居られました、そこでそんなら私の學校で試みて見やうといふので始めた譯なのですが結果は非常に宜しくて拍子や調子などもピッタリと合ひます。この有様で進んで行けば或程度まで教授法の改良が出來るかも知れません。琴に限らず一般の音樂を學んだ人は、單に

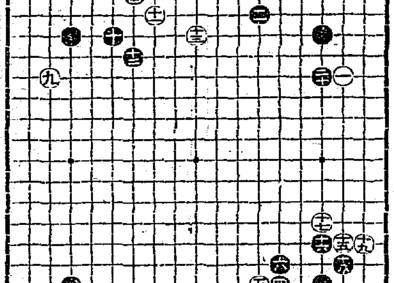
▽……咽喉こか 指先こか の器用こいふに止まらず、知らず知らずのうらに、諧和こ調子こに影響いたし凡てにつけ何こなくふくらみのある豐かな或ものが生活のなかに織り込まれ、音樂を解せぬ人こ比較してそこに相違のあるここを否むとは出來ませぬ（東京）

院長 醫學士 森定吉 （美容醫院改め） 森病院 內科 小兒科 ▲入院随意● 京城明治町三丁目 舊鶴田醫院跡 電話二六二三番

碁戰（一）

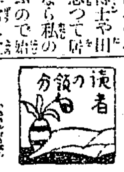
（大正七年六月二十三日 京城日報主催於圍碁會）

四段 喜多文子　四子 鮎貝房之進



一	は六	い
二	と三	ろ
三	へ七	は
四	へ共	に
五	さ共	に
六	へ主	ほ
七	ほ七	へ
八	に七	さ
九	れ六	ち
十	か四	り
十一	を三	ぬ
十二	わ五	る
十三	ぬ四	な
十四	わ二	わ
十五	は吉	か
十六	に吉	よ
十七	に圭	た
十八	は圭	れ
十九	ろ吉	そ
二十	に六	つ

讀者の領分



▲研究家の爲めに京城在住者の上成る可く御希望に副る様に致します 作者の爲め御揮毫下されん事を切望す ▲他作物教授な貴社の御發起に作者多し（京城在住代表者）▲現今流行の『パラチブス』罹病兒童に多きは井戸より本水道に水道稅を納めに行きましたが受取る處ふ迄に十二分間待たされた、私より先きに待つて居た人が四五人もありました。一人で十二分間待たされます五人で一時間を費すことになります。貴重の時間をこの様に費すことは非常の損失であることは申す迄もないことであります、今少し事務を敏速に出來ないものでせうか、當局者に一考を煩はします（時間惜生）

日報俳壇

◎茨の花（寒柳居小集）

水車ヒツソリ茨咲きぬ　鴨原
築地の濱門ヒツソリ茨ほんのり　同
汽車を見送る百姓に茨淋し　同
茨咲く川のせゝらぎ旭が流る　同
茨咲く野を行く巡禮の旅人　同
馬洗ふ土手の花茨月こなりぬ　鳴洞水
花茨の土手を戻る茶店所の人等　同
爆水に花茨の影が動き居り　友萍
燃ゆる火の肉こや茨の花　同
花茨の月夜の海は鳴りであり　芳宙
花茨に羽顫はせて囀る小鳥　同

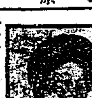
◎新嘉坡吟社詠草

青嵐
ヨット輕く廻る岬や青嵐　春草
水利工事の落成式や青嵐　不可人

バナナ
バナナ園に紅る燃ゆる林檎哉　竹風
バナナ賣る支那人のこまかなる國語　芳宙
樂器いぢる蘭をまきてバナナ喰ふ　同

水鷄
河骨に照る夕月や鳴く水鷄　不可人
夜雨繊る窓の灯影や鳴く水鷄　芳宙
華歌過ぎし土手の月夜や鳴水鷄　同

●訂正　春宵小集天窓の一句下二句 白扇

ちゞれ毛
ドンナ難儀な毛でもヂキに直り皆さんお悦びです

東京淺草山ノ宿町五十一丁巳堂
本一冊、困りの方に無代進呈致します

總監部御認可 衛生無害

イヤナ 蠅取散
◎一袋拾錢　蠅は一時に早く死ぬ
京城本町 南米倉前 島田藥房

防水布 ゴム引マント

京城明治町二丁目 古賀喜商 電話一八三三番

京日案內
▲申込市中後途掲載中止の節は料金不返戻 ▲六回以上の御申込は特に壹割引 ▲御前金は返信附にあらざれば回答せず
普通一回前金 一行拾錢
●周旋人 至急入用（日鮮人）希望者は京城黃金町二丁目京城勸業社へ來談あれ
龍山 明治町 同 ●債

●患者輸送 寝台車 安價に取扱致す可く候 永樂町二丁目 電話二六八九 岡本組

總給 年金・恩給 低利迅速 公債・債券買入 京城若草町 電話三〇一番 西村商會

新債券賣出し 替 一切掛 京城光化門通 電話一四四七 大日本債券會社

店員 至急入用 三十歲迄 合名會社 京城食糧品市場 京城旭町一丁目

七月一日より晝間自動車開通 京城平安自動車運輸會社

年金恩給 低利長期 江州屋本店

◎双眼鏡◎
◎十五形 六枚玉 十二圓
◎十三形 六枚玉 十一圓
送料鮮內十二錢 外三十錢
右僅少に付至急御下命願上候
京城太平通電話構內一八番 京城日報社代理部 振替京城三〇〇番

▼甚しき臭味を忍びて、肝油を飲用すべき時代は去れり▲
▼咀嚼して美味無臭、容易に定量の肝油を食用し得べき▲

本邦及英米國政府專賣特許滋養强壯料
河合龜太郎氏創製
◎肝油ドロップス（みつわ）

◎肝油ドロップス　肝油含量一顆一瓦にして麥芽糖及可溶性含窒素物を以て成る滋養强壯料なり。
◎複方肝油ドロップス　肝油の含量を半減して、有機鐵・有機燐及石灰・規那等を含有せしむ。

肝油含量一顆一グラム 一日二回乃至三回服用
五歲以下 一回一顆又は二顆
十歲以下 一回二顆又は三顆
十五歲以下
大人

用法 菓子の如く食すべし又鋏にて細片に剪り冷水或は微溫湯にて嚥下にするも妨げなし
定價 五十顆入 二十顆入 百顆入

(Patented in Japan, Great Britain and U.S.A.)

MITSUWA COD-LIVER OIL DROPS.

MITSUWA COD-LIVER OIL DROPS. 120 Drops in a bottle ...... ¥ 1.40
MITSUWA COMPOUND COD-LIVER OIL DROPS. 100 Drops in a bottle ...... ¥ 1.40

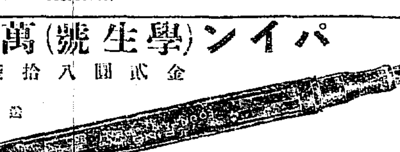
Mitsuwa Cod-Liver Oil Drops are round-candy drops of small size, fragrant and pleasant to the taste. Each contains a guaranteed amount of one gram of Cod-Liver Oil. In its nourishing quality, taken without taxing the stomach, taken in so small a size, the Mitsuwa Cod-Liver Oil Drops far surpass any other cod-liver oil preparations on the market.

Mitsuwa Compound Cod-Liver Oil Drops differ in that they contain one-half amount of Cod-Liver Oil and are supplemented with the effective element of iron, phosphorus, lime and quina.

肝油が一般の虛弱者、羸痩者、結核性素質者、營養不良に起因する眼病患者、腺病質の兒童等に對し、治療上缺くべからざる滋養劑として、內科、眼科、小兒科等の醫家に處方せられ、卓効を奏するは、醫療上の定論なり、然れども其特有の臭味、甚だしく不快なるが故に、其服用を嫌忌せらるゝを慨し、河合氏多年苦心研究の結果形狀洋菓ドロップスに似て、麥芽糖及び可溶性の含窒素物を基礎とし、一顆毎に精製純良の肝油一瓦宛を正確に含有し、乳化完全にして、分布極めて細密、美味無臭にして而かも容易に食用し得べき「肝油ドロップス」を創製す、本品は從來の肝油諸製品に優り、服用に煩雜なる手數、携帶の不便、變敗の迅速なる等の缺點なく、殆んど本質の肝油たる事を忘れ、兒童は勿論何人も好んで食用し得ると、酷暑の候と雖も冬季と異る事なく、消化吸收の作用頗る良好なる事とは、本品の最も優秀なる特色とする所なり。

▼如斯人は滋養料◎肝油ドロップスを用ふべし▲
一、顔の色が蒼白くて艶無き人
一、皮膚の紋理が粗くザラくしてゐる所謂あれ性の人
一、身體一般に貧血してゐる人
一、是といふ病氣はなくても何と無く弱く感冒に罹り易い人
一、筋肉の目立て痩せてゐる人
一、手足が冷えて寢られぬといふやうな虛弱い人
一、色が蒼くて肉痩せ、而して活潑ならぬ所謂腺病的の小兒
一、頸が細長く、顎が尖げ、咳嗽や痰の人より多く出る所謂結核素質のある人
一、筋肉を太らせ、無病壯健に、元氣よく活動せんとする人
一、身體一般に脂肪氣の少き人
一、顔や手先きを滑こくし度人
一、產前產後病後の衰弱を恢復せんとする人
一、骨の故障即ち佝僂病骨軟化其の他種々の骨病ある人
一、營養不良から來れる眼病例へば夜盲症や網膜炎症に罹れる人
一、腺病（瘰癧）に罹れる小兒
一、右の外種々の病に罹てゐる人の滋養物として理想の良食物である

ミツワ石鹸
ミツワ椿油
ミツワ家庭藥
規那鐵葡萄酒
肝油ドロップス
發賣元 ◎
東京市日本橋區橘町四丁目
藥劑、藥品、石鹸、香粧品、小間物問屋
登錄商號 丸見屋商店
電信略號〇ミヤ 振替貯金口座東京七一〇番
藥部電話特長浪花三〇、四四八、四四九、四五〇番

パイン（學生號）萬年筆（附久力上）
金貳圓八拾錢
送料 鮮內無料 外三十錢

五年以上の生命を前提とするパイン學生號萬年筆は如何なる試驗を以てするも眞の萬年筆たる事を立證する事が出來る
發賣元 京城日報代理部 京城太平通電話構內十八番 振替京城三〇〇番

補血 強壯
定價 十日分 二十日分 四十日分 八十日分 百廿日分
京城明治町一丁目 電話一九四八番 振替京城三七五三番

▲にせ物あり御注意▼
りん病 請合藥
ばい毒 請合藥
京城南大門外停車場通 ドラック商會淸鮮本部
京城黃金町貳丁目 ドラック商會支店

日本郵船仁川出帆
◎大連、天津行 相模丸 七月十九日 三河丸 七月九日 高砂丸（正午出帆）
仁川海岸町一丁目（電話十番） 堀同濟部

阿波共同汽船仁川出帆
大連直行（關東都督府命令航路）
廿一共同丸 七月六日 前出港
朝鮮鐵道主要驛に荷客連絡取扱
仁川代理店 野口商會
元山代理店 田口回漕店
京城取次店 河村運送店

汽船 釜山出帆廣告
◎元山、西湖、新浦、城津、清津行 第三琴平丸 七月五日後四時出帆
◎門司、宇品、神戶、大阪行 第二琴平丸 七月十五日後四時出帆
◎佐須奈、嚴原、博多行 大貢丸 七月四日午後十時出帆
釜山港埋立新町本船取扱店 大池回漕部

大阪商船出帆
神戶、大阪行（仁川出帆） 月浦丸 七月 日 後五時出帆
清津行（元山出帆） 宮島丸 七月一日 後十二時
釜山、門司、宇品、神戶、大阪行 安平丸 七月 日 後九時出帆
上海、基隆、打狗行（大連出帆） 湖北丸 七月十二日 前六時出帆 基隆丸 七月廿四日 後四時出帆
內地各港出帆主要航路
歐洲行 南米行 北米行 濠洲行 南洋行 每月一回
御注意 大阪商船株式會社

尼崎汽船仁川出帆
第一大湖丸 下關、大阪直行
大有丸 下關、神戶、大阪行
群山丸 君が代丸
仁川海岸通二丁目（電話五九番） 高杉回漕部

朝鮮郵船出帆
◎城津、清津行 平壤丸 七月廿二日 元山發
◎浦汐行 山陽丸 七月十七日 釜山發
◎雄基行 雄基丸 七月十四日 釜山發
京畿丸 七月廿三日 元山發
◎元山雄基線 錦城丸 七月五日 元山發
◎大阪行 越後丸 七月五日 七月七日 元山發 釜山發
◎金剛山遊覽便 羅城丸 七月九日 元山發
◎濟州島行 咸德丸 七月十日 釜山發
◎釜山浦項線 江陵丸 每日 釜山發
◎濟州島行 昌平丸 七月十日 釜山發
◎東廻 慶興丸 西廻 公州丸 七月六日 七月九日 木浦發
◎釜山麗水線 統營丸 每日 釜山發
◎木浦群山 順天丸 七月七日 木浦發
◎多島海行 公州丸 七月十四日 木浦發
◎木浦行 慶尚丸 七月八日 仁川發
◎海州行 華城丸 每日一回 仁川海州發
◎鎭南浦行 晉州丸 七月十日 仁川發
◎青島行 江原丸 七月十二日 仁川發
朝鮮鐵道並祉外船と荷客連絡運送ノ便有
本社 京城南大門通 電話一九五三
釜山支店 元山出張所 仁川代理店 木浦代理店 京城荷客取扱店
其他各寄港地に荷客取扱店アリ

米軍無盡藏 完成未だし

二百一萬八千人即ち十倍の增加を見本年末には更に三百萬人に及ぶ [illegible] 萬五千人進んで登錄を志願せら [illegible] の二十萬人ありと云へば [illegible] なす既に佛國に輸送せらるものに於て [illegible] ですら二箇月の戰場訓練を行ひし [illegible] 戰爭前二年間聯合軍の爲め一部軍需品に就きては大規模なる製作を [illegible] を得るに至れり機關銃の如きも本年七月迄に豫定數を得る筈なりし [illegible] 立兵器工廠の設立計畫中なれば近く製作に着手し得るに至らん航空 [illegible] 、ある次第なり之を以て見れば米車の完成は前途尚ほ遠しありと云ふ

[illegible] 參拜すべしと同に東京に於ては同日午後二時築地西本願寺に於て [illegible]

[illegible] 三名と抱合ひ疏水に投身自殺 [illegible]